

Rotary
District 2680



国際ロータリー第2680地区

2020-21年度 地区大会記録誌



Rotary Opens Opportunities

〔日時〕2021年3月6日(土)・7日(日)

〔場所〕神戸ポートピアホテル

大会特別委員会：オンラインミーティング
会長・幹事会：オンラインミーティング
本 会 議：ライブ配信

国際ロータリー会長メッセージ



2020-21 年度
国際ロータリー会長

ホルガー・クナーク

朋友ロータリアン、ローターアクター、ロータリーファミリー、友人の皆さま

この度は、2020-2021年度地区大会へようこそお越しくださいました。

新型コロナウイルスの流行によって世界は変わりましたが、ロータリーの地区大会は継続して開催され、今まで以上にロータリーの未来にとって重要な行事となります。

ロータリーでもさまざま運営方式が変わり、この危機が過ぎ去った後には、新たな現実が待ち受けているでしょう。今こそ、私たちがロータリーの中核的価値観を見直し、自分たちにとってなぜロータリーが重要なのか、今後もロータリーを守っていくために必要な資質は何かを考える必要があります。

ロータリーへの入会理由やなぜロータリーに留まり続けるのかを問うとき、多くの答えが存在するでしょう。世界各地のそれぞれの会員がロータリーに対して異なる思いを抱いているだけでなく、私たち一人ひとりにとってロータリーは独自の意味をもつ存在となっています。しかし、共通点もあります。まず、私たちはみな、ロータリーの価値観、そして四つのテストに示される共通の倫理感を共有しています。二つ目に、私たちは友情を深め、互いに同じ時間を過ごすことを大切にしています。三つ目に、私たちは人びとを助けることを重んじ、「超我の奉仕」の理念に身を捧げています。

現在、直接顔を合わせる会合ができず、この状況がどのくらい続くのか分かりません。しかし、共に集うということは、私たちが共有するロータリーでの経験の一つにすぎず、ほかのことは何一つ変わりません。私たちは現在、オンラインで集い、パソコン画面

で互いの顔を見ながら、ディスカッションをし、講演を聞き、新しいプロジェクトの計画を立てることが出来ます。このような危機の中にあっても、「ロータリーは機会の扉を開く」のです。

地区大会は、私たちが力を結集し、よりインパクトの大きなロータリーの奉仕について考え、会員の積極的な参加を促す機会となります。今年度、私たちはロータリーの成長に力を注ぎます。しかし、私にとって、ロータリーの成長とは、新会員がクラブに馴染めるように特別の配慮をしたり、すべての会員が積極的に参加していけるように取り組むことを通じて、会員を思いやることを意味します。

皆さまがこの地区大会でアイデアを寄せ、活気を高めてくださることを願っています。ロータリーでのリーダーという重要な役割を担っていただいていること、そして、刻々と変化する時代を生き抜くためにご尽力いただいていることに、心より感謝いたします。

直接顔を合わせる場合も、オンラインの場合も、地区大会はアイデアを共有し、私たち自身や私たちが奉仕する人たちにとってロータリーがいかに扉を開くかを示す素晴らしい機会です。皆さまに感謝いたします。

心を込めて

A handwritten signature in black ink that reads "Jörg Krauch". The signature is written in a cursive, flowing style.

2020-21年度国際ロータリー会長
ホルガー・クナーク



目次 Contents

国際ロータリー会長メッセージ	2	地区現況報告	22
目次	3	特別講演「試練は人を磨く」	25
		講師 桑田真澄氏	
写真コーナー		大会特別委員会報告	
大会特別委員会／会長・幹事会／本会議	4	大会登録委員会報告	30
		大会信任状委員会報告	30
大会プログラム	7	大会決議（案）上程	30
会長・幹事会		大会決議（案）採択方法	31
挨拶および報告	8	ガバナー指名委員会報告	31
会計報告	10	地区大会決議	32
所感	11	ガバナーエレクト挨拶	34
本会議		ガバナーノミニー挨拶	35
開会挨拶	12	参加クラブ代表挨拶	36
ガバナー挨拶	13	次年度ホストクラブ代表挨拶	37
ホストクラブ会長挨拶	14	所感	38
兵庫県知事祝辞（ビデオメッセージ）	15	表彰	40
西脇市長祝辞（ビデオメッセージ）	16	参加者	46
RI 会長代理挨拶並びに RI 現況報告 （ビデオメッセージ）	17	物故会員	47
		大会役員・大会特別委員会	48
		大会実行委員会組織	49
		編集後記	50

3月6日(土) 1日目

大会特別委員会
(オンラインミーティング)



大会登録委員会



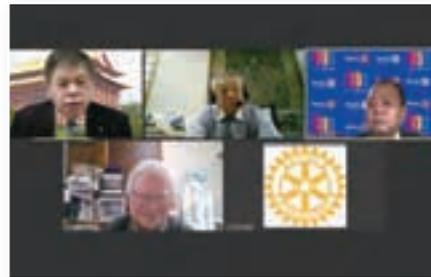
大会信任状委員会



大会決議委員会



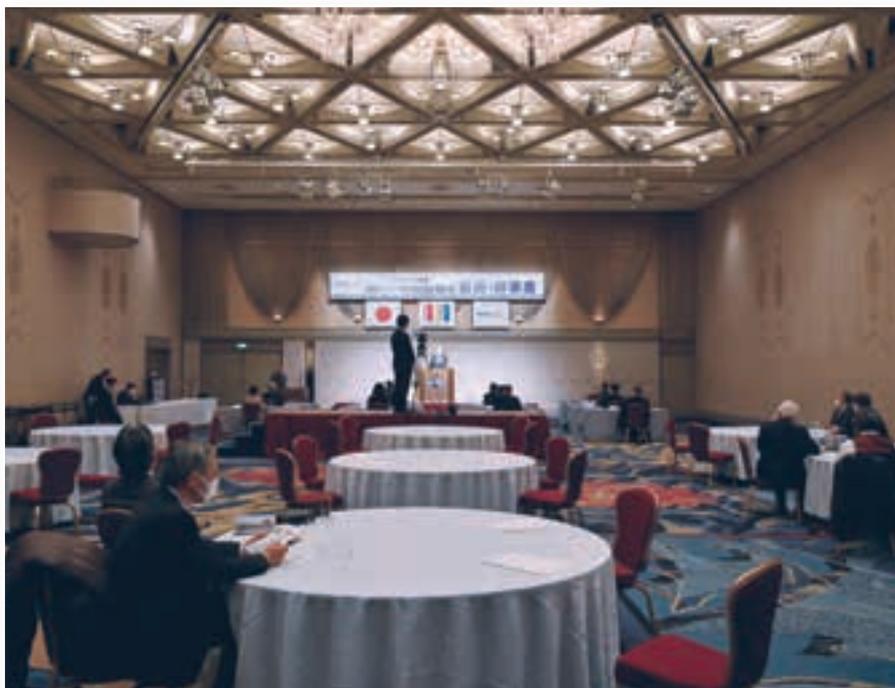
地区資金委員会



ガバナー指名委員会

3月7日(日) 2日目

会長・幹事会



本会議



オープニング アトラクション 和太鼓衆 “響”





桑田真澄氏
特別講演「試練は人を磨く」



大会プログラム

3月6日(土)

大会特別委員会(10:00~10:50)

オンラインミーティング

10:00~10:20

大会登録委員会

大会信任状委員会

大会決議委員会

10:30~10:50

地区資金委員会

ガバナー指名委員会

3月7日(日)

会長・幹事会(13:00~13:30)

会場：南館1階 大輪田の間

オンラインミーティング

司会 齋藤太紀雄 西脇

開会

開会点鐘 ガバナー 高瀬 英夫 西脇

国歌

挨拶および報告 ガバナー 高瀬 英夫 西脇

決算報告 直前会計長 土井 正孝 神戸

監査報告 直前会計監査 光斎 信治 神戸須磨

決算承認方法について ガバナー 高瀬 英夫 西脇

所感 地区研修リーダー 石丸鐵太郎 神戸南

閉会点鐘 ガバナー 高瀬 英夫 西脇

閉会

3月7日(日)

本会議(13:45~16:50)

会場：ポートピアホール
ライブ配信

司会 村上 康憲 西脇
藤本志津恵

オープニング

和太鼓衆“響”

開会点鐘 ガバナー 高瀬 英夫 西脇

国歌

奉仕の理想

開会挨拶 地区大会実行委員長 井村 正身 西脇

挨拶 ガバナー 高瀬 英夫 西脇

挨拶 ホストクラブ会長 矢納 利夫 西脇

祝辞 兵庫県知事 井戸 敏三

祝辞 西脇市長 片山 象三

参加クラブ紹介

物故者黙とう

挨拶並びにRI現況報告RI会長代理 水野 功 東京飛野

地区現況報告 ガバナー 高瀬 英夫 西脇

特別講演「試練は人を磨く」(15:00~16:00)

読売巨人軍投手チーフコーチ補佐 桑田 真澄

表彰

大会登録委員会報告 委員長 矢納 利夫 西脇

大会信任状委員会報告 委員長 瀧川 好庸 神戸西

大会決議(案)上程 委員長 矢野 宗司 加古川映

大会決議(案)採択方法について
ガバナー 高瀬 英夫 西脇

ガバナー指名委員会報告 委員長 丸尾 研一 神戸西神

挨拶 ガバナーエレクト 吉岡 博忠 伊丹

挨拶 ガバナーノミニ 阪上 栄樹 宝塚中

参加クラブ代表挨拶

宝塚中RC会長 馬場 和代 宝塚中

次年度ホストクラブ挨拶

伊丹RC会長 梶井 俊司 伊丹

所感 直前RI理事
ロータリー財団管理委員会特別アドバイザー 三木 明 姫路

閉会点鐘 ガバナー 高瀬 英夫 西脇

閉会

◆挨拶および報告

〔挨拶〕



2020-21 年度
ガバナー

高瀬 英夫
(西 脇)

2680地区の会長・幹事の皆様そして、ガバナー補佐の皆様、こんにちは。

今年度2680地区ガバナー・西脇ロータリークラブの高瀬英夫でございます。

COVID-19の猛威の中、緊急事態宣言が解除（2021年2月末）されたとは言え、当地区大会は、会員、ご家族、関係者の健康を最優先に考え、また感染症拡大防止のためロータリーとして出来る具体的な行動の一つとして、〈1日開催〉、〈会長・幹事会はZOOM、本会議はライブ配信〉とする完全リモート体制での開催と致しました。

大会のテーマは「次の100（飛躍）年に向けて ビジョンを語り、掲げよう」とし、井戸兵庫県知事、片山西脇市長の来賓祝辞、RI会長代理水野功様によるRI現況報告のビデオメッセージをいただき、同時刻にロータリアンの思いを共有したいと考えています。また特別講演の桑田真澄氏（読売巨人軍投手チーフコーチ補佐）にはポートピアホールから「試練は人を磨く」の演題でご講演をいただきます。

ガバナーエレクトスタート時（2019年9月）に、ガバナー補佐の皆様にご挨拶をさせていただきます。

した。グループのニーズを把握し、ロータリーの認知度アップ、公共イメージ向上にそして会員増強に結び付ける様、素晴らしいイベントを企画していただきました。困難な状況の中、2グループで開催が実現しました。年度末の地区事業報告の中に「幻のグループフェスタ」としてまとめます。いつの日か多くの企画が実現することを楽しみにしています。私も参加した阪神第2グループのグループフェスタについてご紹介いたします。久保ガバナー補佐、西宮恵美寿RCを中心に開催された「にしきたから世界を目指す映画プロジェクト」です。〈阪神・淡路大震災の記憶を語り継ぐ事〉〈左手のピアニストを応援する事〉をテーマに西宮を舞台に、震災、病気（局所性ジストニア）の試練に苦悩しながらも前を向く若き音楽家を題材にした「にしきたショパン」という映画の試写会とピアノのミニコンサートでした。この映画のプロデューサーは、西宮恵美寿RC近藤会員です。この作品は後日「ミラノ国際映画祭 外国語映画部門 最優秀長編作品賞」に輝き、一般公開もされ好評であったとお聞きしました。

当日は、ロータリアンを含む一般公開であり、私は挨拶でロータリーを紹介するにあたり以下のようなお話をいたしました。（正解のある設問ではありませんので、一ロータリアンとしての私見として）

・ロータリアンとはどんな人なのか？

「自らが従事している職業が地域社会の中で役に立つよう日々研鑽している人達＝人間力を磨き上げる努力をしている人達」

・ロータリーは何をしているのか？

「上記の様な人々が交流することによりお互いが自己研鑽する場として例会を開き、一体となり地域社会、世界が必要とする事に応える活動を行っている」

・なぜロータリアンであり続けるのか？

「理念と指針が、活動が、自らの価値観と一致しているから、魅力を感じるから」

さて日本ロータリー100周年、2020-21年度はどんな年として記憶に残るのでしょうか？

この一年を振り返ると、年度前の重要セミナーのPETS、地区研修・協議会、会員維持増強セミナーを皮切りに、青少年交換はじめ地区の行事、委員会そしてクラブの例会周年行事、奉仕事業、グループフェスタ、IM等多くの行事が中止、延期のやむなきに至りました。

公式訪問は、COVID-19禍ではありましたが、

予定通り終え、実り多いものにする事が出来ました。改めてお礼申し上げます。

公式訪問では、ガバナーの役目のひとつとして次のようなお話をさせていただきました。

・RI会長のテーマ及び地区スローガンを伝える。

・クラブのいい所を吸収し、他クラブに伝え、取り入れていただくことによりクラブの活性化を図り、全体として地区の成長に結び付ける事である。

この件については、後ほどの本会議の地区現況報告で、公式訪問の総括とお願いの時間で述べさせていただきます。



〔会計報告〕

●2019-20年度

決算報告・監査報告・決算承認方法について

●決算報告

直前会計長

土井 正孝

(神戸)

資料に基づき、2019-20年度の決算報告がなされた。



●監査報告

直前会計監査

光斎 信治

(神戸須磨)

監査の結果、決算報告に疑義がないことの報告がなされた。



●決算承認方法について

ガバナー

高瀬 英夫

(西脇)

ただいまの決算報告および監査報告につきまして、本来ならば、この場で承認をいただくべきところではありますが、今年度はオンラインミーティングのため、この場で賛否を取ることができません。つきましては、後日、電子投票とさせていただきます。投票方法の詳細につきましては、あらためてクラブにメール発信させていただきます。



〔2019-20年度地区会計決算報告〕電子投票結果

「会長・幹事会」において報告された「2019-20年度地区会計決算」について、地区大会後、地区内全クラブによる電子投票の結果を下記の通り報告いたします。

皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。

①2019-20年度地区会計決算報告承認の件

署名人:クラブ会長 回答:71ロータリークラブ **承認:71票**

上記のとおり、全ロータリークラブからご承認を頂戴いたしました。

ガバナー 高瀬 英夫
直前会計長 土井 正孝

〔所 感〕



地区研修リーダー

石丸 鐵太郎

(神戸南)

2020-21年度の会長・幹事会は極めて異例の方式で行われました。ちょうど100年前に世界的に流行したスペイン風邪以来の新型コロナの世界的大流行によるものです。このような方式は、少なくとも私が生きている限り二度とないのではと考えます。しかし、いろいろ考えさせられました。

まず最初は、人と人のつながりは、やはり直接会うに勝るものはない、ということでしょうか。ZOOMでは顔もその表情もわかりますし、声も聴けます。しかし、直接会う状況と比較すると、何か欠けているのです。ロータリーに対する皆さんの熱気が伝わらないのではないのでしょうか。

まだまだZOOMではそれら全てを拾い上げられないのでしょうか。

一刻も早く会員の皆さんと直接顔を会わせたい気持ちを捨てきれません。その意味で、例会の出席が極めて重要であると悟ることができたのではないのでしょうか。

逆に、電子機器の発達のスピードにも驚きました。今後もどんどん進歩していくと思われしますので、これら電子機器を嘗めたらいけないでしょう。我々の会合にもどんどん取り入れるべきものと考えます。

本年の会長・幹事会準備にご苦労されたと思いますが、将来のことを考えると、よい訓練になったのではないのでしょうか。ご苦労様でした。



〔開会挨拶〕



大会実行委員長
井村 正身
(西 脇)

会場の皆様、こんにちは。そして、オンラインにより参加していただいております皆様、こんにちは。どうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、本日、国際ロータリー第2680地区 2020-21年度地区大会を開催いたしましたところ、RI会長代理 水野功様にはご挨拶並びにRI現況報告を、そして兵庫県知事 井戸敏三様、西脇市長 片山象三様には、それぞれご挨拶をビデオメッセージで頂くことになっております。誠に有難く、心より御礼申し上げます。

今回の地区大会は、「次の100（飛躍）年に向けて ビジョンを語り、掲げよう」との大会テーマにて開催いたしました。日本のロータリー100周年を記念するとともに、この大会が次の100年を見据えた大いなる飛躍を遂げるきっかけとなるよう願っているところでございます。

本来、ロータリー活動は、地区においてもクラブにおいても、単年度制による運営が重要視されてきましたが、近年はロータリーの将来を見据えた運営や活動が重要視されてきております。そういった現状に鑑み、この大会テーマを掲げさせていただきました。やがて迎えるであろう200周年のためにも、しっかりとした礎を築こうではありませんか。

本会議後半では、読売巨人軍投手チーフコーチ補佐に就任された桑田真澄氏に「試練は人を磨く」と題して、特別講演をいただくことになっております。ちょうど現今の時節に合ったお話であろうかと存じます。皆様もどうぞご期待下さい。

残念ながら、新型コロナウイルス蔓延により、ロータリー活動にも支障をきたしている現状でありまして、本大会もオンラインによるライブ配信という異例の大会となりました。ロータリアン各位におかれましては、ご不便をおかけいたしますが、何卒ご寛恕いただき、ご支援ご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、本大会開催に当たりご協力賜りましたすべての方々に深甚の謝意を申し上げ、地区大会開催のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

〔挨拶〕



ガバナー

高瀬 英夫

(西 脇)

日本ロータリー100周年、2020-21はどんな年度として記憶されるのでしょうか？見合わせ、先送り、延期、中止、苦渋の選択など思い通りに事が運べなかった負のイメージが多く残るのでしょうか？今日の地区大会もどんなものになるのでしょうか？COVID-19感染症拡大を想定しつつ、年度当初から例会、会議等オンラインでの開催に関心を持っていただき、皆様のご尽力のおかげで地区においてはオンラインが標準装備として定着しつつあることに感謝申し上げます。

今大会テーマは「次の100（飛躍）年に向けて ビジョンを語り、掲げよう」とし、感染症拡大如何に関わらず、中止することなく、会員皆様の健康を最優先とし、無観客状態であってもビデオメッセージも取り入れながら、ライブ配信で皆様と同時刻にロータリアンの思いを共有したいと思っています。従来の大会とは全く異なったものにはなりますが「オンライン元年」の今年度だからこそ出来る記憶に残る大会にしたいと考えています。

井戸兵庫県知事様、片山西脇市長様に来賓祝辞を、またRI会長代理水野功氏にはRI現状報告をビデオメッセージでいただきます。また今シーズン、ジャイアンツのコーチに就任された桑田真澄氏にはポートピアホールからご講演をいただきます。テーマ「試練は人を磨く」は今まさに皆様の心に響くものと期待しています。

ガバナー補佐の皆様にお願ひしましたグループフェスタについては、阪神第2グループ・西播第2グループを除き、残念ながら中止、延期せざるを得ませんでした。ご尽力に心より感謝申し上げます。いつの日か各グループの素晴らしいプランが実行できることを楽しみに待ちたいと思います。

最後に冒頭の疑問に戻りますと、今年度はロータリーの魅力を再確認し、クラブのビジョンを共有し、オンラインでのつながりの機会を得て、新しいロータリーとして再出発した区切りの年度として記憶に残ることでしょう。2680地区の皆様がクラブ独自のビジョンを掲げられ、益々ご活躍されますようお祈りいたします。

〔挨拶〕



ホストクラブ会長
矢納 利夫
(西 脇)

国際ロータリー第2680地区 2020-21年度地区大会をオンライン開催という新しい形で実現できましたこと、まずはホストクラブを代表して心より感謝申し上げます。またRI会長代理 水野功様ならびに兵庫県知事 井戸敏三様、西脇市長 片山象三様をはじめとするご来賓の皆様、地区内外のロータリアンの皆様、ご講演いただく桑田真澄様、多くの方々のご理解とご協力、本当にありがとうございました。

昨年も新型コロナウイルス感染症予防対策の観点からホストクラブである神戸ロータリークラブの皆様方は、2日間の予定を1日のみとすることを素早く決断され、見事な素晴らしい地区大会を開催されました。私達は今日の日が近々に迫る中で地区のロータリアンの皆様方をお招きし、広く大きな会場で2日間開催出来ることを高瀬ガバナーはじめとする大会実行委員会で模索し続けましたが、皆様の健康と感染防止を最優先として2680地区初の試みとなるオンラインによるライブ配信という形で地区大会を開催させていただきました。

本地区大会のテーマは、日本ロータリー100周年大会「次の100（飛躍）年に向けて ビジョンを語り、掲げよう」であります。

本大会は、新たなる100年の始まりの年であり、本日の地区大会はその始まりにふさわしい、新しいツールである、オンラインによるライブ配信となりました。数多くのロータリアンが各地に居ながら言葉を語り合い、笑顔と笑顔をつなぎ合い、より深く親交を深め合える。のちのクラブ例会・委員会・研修会においても互いに配信し合える素晴らしいツールであります。

新型コロナウイルス感染症という未曾有の災禍によって世界中が苦しい状況にあり、まだまだ先の見えない状況が続くと思われまます。この2680地区内においても各ロータリアンの事業所やそのご家族にも多くの影響がありますが、このような状況だからこそ私達は互いを助け合い、支え合いながら地域社会や世界中のロータリアンと心をひとつにして、この苦しい今を乗り越えていきましょう。そして、これからの日本ロータリー200年を迎えるためにも頑張っていくいきましょう。

〔祝辞（ビデオメッセージ）〕



兵庫県知事
井戸 敏三

1 はじめに

皆さんこんにちは、国際ロータリー第2680地区の地区大会が開催されますことを心からお祝いします。

昨年はコロナの影響により、地区大会が急遽中止となりましたが、今年は高瀬ガバナーをはじめ、関係の皆さんのご尽力によって、オンラインで開催されることとなりました。皆さんに直接お目にかかれないのは残念ですが、2年ぶりの地区大会本会議開催を心からお喜びします。

2 コロナ禍をともに乗り越える

新型コロナウイルスの感染者が県内ではじめて確認されてから、一年あまりが経ちました。まさにこの一年は、新型コロナウイルス感染症との闘いの連続であり、いまだその状況が続いています。

年明けから急増していた県内の新規感染者数は、皆さんの外出自粛、営業時間短縮のご協力のおかげで、ようやく減少傾向に転じています。医療従事者をはじめ、65歳以上の高齢者などへのワクチン接種も、これから本格化します。

このまま感染拡大を抑え込むためにも、引き続き、一人ひとりが「うつらない・うつさない」という強い意識で行動することが大切です。ともに力を合わせ、この難局を乗り越えましょう。皆さんの一層のご理解とご協力をお願いします。

3 ポストコロナの新時代に挑む

一方、コロナ禍は社会を変革するきっかけとなっています。テレワークなどが浸透し、都市に縛られず、地方でこころ豊かな生活を送りながら仕事を続ける、そんなライフスタイルを選ぶ人が増えています。ポストコロナ社会の基盤となる情報インフラを速やかに整備し、地域創生の取り組みを加速化させることにより、人や企業を兵庫に呼び込んでいかなければなりません。

コロナを乗り越え、ポストコロナの新時代を拓く。令和3年は、そのための力強いスタートを切る一年にしていきたいと考えています。これからも、ひょうご五国の個性や強みを生かしながら、魅力ある地域づくりを進めてまいりますので、ロータリアンの皆さんには、ぜひご協力をお願いします。

いつものように、お祝いの歌を披露させていただきます。

「コロナ禍を 乗り越えていく 未来には
個性輝く 地域の姿」

皆さんが地域づくりの先頭に立って、元気にご活躍されることを期待するとともに、大会のご成功をお祈りいたしまして、私からのお祝いのメッセージとさせていただきます。



〔祝辞（ビデオメッセージ）〕



西脇市長
片山 象三

国際ロータリー第2680地区の皆様、こんにちは。
西脇市長の片山です。

本日、ロータリアンの皆様のご参集のもと、地区大会が開催されますことを、心からお慶び申し上げます。皆様と直接お会いできないことは残念ではありますが、このような形でごあいさつをさせていただけることを大変光栄に思います。

このたび、西脇ロータリークラブから初めて、高瀬英夫ガバナーが選出され、同クラブが中心となり地区大会が開催されましたことを、西脇ロータリーの一員として大変嬉しく思います。

ここで少し、西脇市の紹介をさせていただきます。

西脇市は、加古川、杉原川、野間川の恩恵を受けながら発展してきた、自然豊かな緑あふれるまちです。

東経135度と北緯35度が交差する日本の中心地があることから、「日本のへそのまち」としてPRしています。

特産品には、神戸ビーフの素牛となる「黒田庄和牛」や、「イチゴ」、そして、甘いスープが特徴の「播州ラーメン」など、メインからデザートまで、

多くのにしわきブランドがあります。

昨年2月には念願の酒蔵が完成し、西脇市産 山田錦100パーセントの日本酒が生産されています。

産業といたしましては、まず、国内総生産量の9割を占めている「播州釣針」。そして、先染織物「播州織」があります。

平成28年からは、「西脇市ファッション都市構想」を打ち出し、若手デザイナーの移住・育成を促すなどの施策を講じて、最終製品の生産、付加価値の向上に、取り組んでいるところです。

また、この5月には、新しい市役所庁舎と、市民交流施設が誕生します。

健康・地域・観光という3つの交流機能を持つ施設となりますので、西脇市に来られた際は、ぜひお立ち寄りいただきたいと思います。

最後になりましたが、本大会を契機に、「ロータリーの魅力を語り、伝えよう」を実現され、次の飛躍の百年に向け、皆様ますますご活躍されますことを祈念いたしますとともに、国際ロータリー第2680地区の今後一層のご発展と、皆様方のご健勝を心からお祈り申し上げます。



〔挨拶ならびにRI現況報告（ビデオメッセージ）〕



RI 会長代理

水野 功

(RID2750・東京飛火野)

国際ロータリー第2680地区、高瀬ガバナーはじめ、
ロータリアンの皆さん、ご家族の皆さんこんにちは！

高瀬ガバナーのリーダーシップのもと開催されます
貴地区大会は、ホルガー・クナークRI会長テーマ
「ロータリーは機会の扉をひらく」～Rotary Opens
Opportunities～のもとに、地区内会員が一堂に会し、
交流を深め、友情を確かめ合うことができる感動に満
ちた2日間であると確信しております。

今大会は新型コロナウイルス感染拡大を受けて、バー
チャルでの開催となりましたが、開催方法がどうであれ、
その意義は全く変わらないと考えます。大会開催に際し、

高瀬ガバナーのリーダーシップのもと準備に当たられた
井村大会実行委員長はじめ西脇ロータリークラブの皆さ
んに心から敬意と謝意を表する次第です。皆さんは、会
長テーマの通り、新常态に合わせ文字通り「ロータリー
は機会の扉をひらく」を実践されたものと思います。

この度、ホルガー・クナークRI会長並びに令夫人スザ
ンヌ様の代理として、貴地区大会に出席させていただく
ことは私たちにとり、まことに光栄であり、その責任の重
さを感じております。残念ながら、今回はビデオでの参
加となり、貴地区会員の皆さんとリアルでお会いして交
流をすることができないことを、大変残念に思っており
ます。高瀬ガバナーとは昨年1月のサンディエゴで開催さ



れました国際協議会で1週間寝食を共にして研修を共にした関係もあり、会長代理に指名され心底うれしく思っておりました。次の機会に皆さんと親しく懇親を深めることを願っております。

さて、ホルガー・クナークRI会長は今年度「ロータリーの成長に力を注ぎます」とされ、ロータリーの成長とは、新会員がクラブに馴染めるように特別の配慮をしたり、すべての会員が積極的に参加していけるように取り組むことを通じて、会員を思いやることだと話されました。RI会長方針を受け、高瀬ガバナーはこの地区大会のテーマを「次の100（飛躍）年に向けて ビジョンを語り、掲げよう！」に設定され、次の100年に向けてロータリーをどう成長させていくかを語り合う場とすることに主眼を置かれています。この機会に地区内各クラブの活動を振り返り、次の成長に向けての新たな契機となりますことを願っております。

RIの現況やRI理事会の決定をご紹介し、最近の変化について少しお話をさせていただきます。

2019年から5年間のRI戦略計画・行動計画はすでに高瀬ガバナーから詳細な説明が年度初めになされたものと思います。ロータリーのビジョン声明、4つの優先項目について各クラブ会員に理解推進を強くお願いしたいと思います。

ここ数年の世界の会員数とクラブ数をご覧いただきたいと思います。

2017年7月1日から2020年7月1日の間に28,046名会員が減少し、一方でクラブ数は503増加し、1クラブ当たりの平均会員数は1.2人減少しています。

このことはどのような意味を持つのでしょうか？時代に適応した新しいクラブの増加と変化に必ずしも適応できない会員が増加しているのかもしれませんが、あくまでも私個人の私見です。

ここで、最近のRI理事会の決定について簡単に触れたいと思います。貴地区には直前RI理事で現在、ロータ



EQUITY DIVERSITY INCLUSION



ローターアクト 財団奨学生 米山奨学生・学友 インターアクト
～若い世代をどう取り入れるか

女性会員比率 4.5% 日本平均 7% 世界 23%前後

2022-23年度

RI会長 ジェニファー・ジョーンズさん

2020年国際協議会ローターアクト 2020年研修リーダー

中央次年度 RI理事 ビッキーさん



ローター財団管理委員会特別アドバイザーの三木さんがいらっしゃると思いますので、ご不明の点は三木さんに後日お尋ねいただきたいと思います。

2017年10月の理事会では、地区ロータリー財団セミナー、地区会員増強セミナー、地区会員公共イメージセミナーを新しい「クラブ活性化ワークショップ(仮訳)」に統合させ、リーダー育成と研修サイクルを更新しました。また、地域リーダーに対し、現または元ローターアクトをロータリーコーディネーター補佐並びにロータリー公共イメージコーディネーター補佐に任命するよう奨励しました。

2019年1月の理事会では、共有ブランドのオンラインプロダクトを開発・導入するため、事務総長がトーストマスターズ・インターナショナルと協力することを認可しました。また、ロータリーの「多様性、公平さ、受容性に関する方針声明」を承認しました。いわゆる「E・D・I」です。

2018年4月の理事会では、ローターアクトの地区委員会委員への選出を可能とするため、地区委員会の資格条件を改訂しました。また、クラブを基盤としない参加モデルの試験の実施を継続することに同意しました。

これらの目的はロータリーへの新しい経路を作り、ロータリーブランドに対する認識を高め、ロータリーへの参加を多様化させ、ロータリーの開放性と魅力を高めることにあります。

ローターアクトクラブがロータリーに加盟することを認めた2019年審議会の承認をいかに最善のかたちで実施するかを綿密に調査するタスクフォースの設立を承認しました。

2019年10月の理事会では、親睦活動グループとして「Rotary Peace Fellowship Alumni Association (ロータリー平和フェロウシップ学友会)」を承認しました。

また、ローターアクト地位向上タスクフォースによる推奨事項を検討し、以下に同意しました。

1. 提唱クラブなしのローターアクトクラブ結成を可能にする。
2. ローターアクトクラブを提唱クラブとするローターアクトクラブの結成を可能にする。
3. すべての地区委員会にローターアクターを加えることをロータリー地区に推奨する。
4. ローターアクトの年齢上限を解除する（ただし、若い成人のプログラムとして維持する。）
5. RI委員会のアドバイザーとしてローターアクターを任命するよう今後のRI会長に奨励する。
6. ローターアクトについて以下の目標を設定する。

- ・2022年までに、報告されたローターアクターの数を100%増やす。
- ・2022年までに報告されたローターアクターのうちロータークラブに入会する人の数を20%増やす。

・2029年までに、報告されたローターアクターの数を100万人に増やす。

2020年1月の理事会では、2022年7月1日より開始されるローターアクトの人頭分担金を設定しました。学生を基盤とするクラブは5ドル、地域社会を基盤とするクラブは8ドル、新しいローターアクトが払う50ドルの認定料は廃止。また、メルボルン国際大会から、地域社会とのかかわりを深めるため、ノンロータリー向けのイベントを実施するというコンセプトを承認しました。

2020年6月の理事会では、環境という新しい重点分野を設けるという理事会からの要請を受け入れて7つ目の重点分野の追加を全会一致で同意した管理委員会に謝意を表しました。

2020年9月の理事会では、ロータリーのリーダー職における多様性を推進するため、次回の推薦周期から、すべての地域リーダー職に必要なパストガバナーの資格要

RID2680 の益々のご発展を心よりお祈りいたします！

高瀬ガバナーご夫妻、三木直前RI理事ご夫妻　そして同期の丸尾PGご夫妻はじめ地区内会員のますますのご健勝、ご多幸を心よりお祈り申し上げます！

次回はリアルでお目にかかれますことを心から願っております！



件を削除するとともに、国際ロータリーとゾーン会合の講演者60%以上を同一のジェンダーで占めないことに同意しました。また、インターアクト諮問委員会の創立を承認しました。(インターアクト関連事項について理事会に助言する委員会)

2020年10・11・12月の理事会では、ロータリーコーディネーターまたは公共イメージコーディネーターの役職を務めるにあたってのバスターガバナーという資格要件を削除した9月の決定を明確にし、これらのバスターガバナーではない人は、役職を務めるに必要な「地区とゾーンとの強固な関係」を持ち合わせていなければならないという点をさらに強調しました。

駆け足で、最近のRI理事会の決定をお話いたしました。これらはすべて「My ROTARY」でご覧いただけます。地区リーダー、クラブ会長、幹事の方々にはぜひご覧いただき、最近のRIの動きについて関心を持っていただきたいと思ひます。

今お話ししましたように、RIがいかにローターアクトに代表される若い世代をどうロータリーに取り入れていくかに腐心しているかお分かりいただけたものと思ひます。ローターアクトが国際協議会にガバナーエレクトと参加するようになって、今年で3年目を迎えました。この2月に行われた初めてバーチャルで開催された国際協議会ではエレクトの皆さんがローターアクトとアイデア交換ができ、インスピレーションを得ることができたと感じています。また、ロータリーの多様性、活力を増進するために、地域リーダーの資格要件を変更したり、ジェンダー(女性)の活用をさらに促進するための施策をいかに考へているかも理解できるのではないかと思ひます。女性会員や若い世代に会員増強の必要性があることは、どのクラブも痛切に感じている大きな課題であ

ると思ひます。何より必要なことは、この新型コロナウイルス感染拡大を受けた新常態に合わせ、クラブの現状、地域社会とのかかわりを再度クラブ会員全員で議論し、次の成長に向けてクラブビジョン、どういふクラブで在りたいか、クラブ会員全員で共有する必要があると思ひます。

また、クナーク会長は「ロータリーの最大の資産はクラブ会員であり、ロータリーの新しい戦略計画における優先事項において、カギとなるのはやはりクラブ会員であり、インパクトを高め、参加者の基盤を広げ、積極的なかかわりを促し、適応力を高めることによってロータリーを成長させなければなりません。戦略計画を実行するには、さまざまな観念やスキルを持つ多様な人びとからの支援が必要になります。そのためにも、女性、若い世代、学友、退職を間近に控えた人など、多様な人にとって魅力的なロータリーを築いていくことが重要です。」と指摘されています。

今、私たちは未曾有の危機の中にあり、社会的動物である人間本来の気質を抑制した生活を強いられています。とりわけ、ロータリアンにとって「親睦と奉仕」という2大看板を実施しにくい状況にありますが、ともに集うということは、私たちが共有するロータリーでの経験の一つにすぎず、私たちはこの地区大会のようにオンラインで集い、パソコン画面で互いの顔を見ながら、議論し、講演を聞き、新しいプロジェクトの計画を立てることができます。どのような危機の中にあっても「ロータリーは機会をひらく」ことができます。

この地区大会においてアイデアを寄せ、多くのインスピレーションを得ることができる機会となりますことを願っております。

〔地区現況報告〕



ガバナー
高瀬 英夫
(西 脇)

2680地区の現況についてお話をさせていただきます。

公式訪問では、ガバナーの役目の一つとして次のようなお話をさせていただきました。

- ①RI会長のテーマ及び地区スローガンを伝える。
- ②クラブのいい所を吸収し、他クラブに伝え、取り入れていただくことにより、クラブの活性化を図り、全体として地区の成長に結び付ける。

特に②については、次のように公式訪問の総括、クラブ活性化のための推奨事項とさせていただきます。

【公式訪問の総括】

次の項目について重点的に説明させていただきました。

- ①**クラブのビジョン戦略計画の作成**
38%のクラブが完了または準備中
- ②**My ROTARYの登録率**

Rotary District 2680		地区内 My ROTARY登録率	
グループ	%	グループ	%
尼崎	85.77	東播第1	65.65
阪神第1	49.72	東播第2	61.40
阪神第2	67.25	東播第3	51.49
阪神第3	66.38	淡路	68.67
神戸第1	54.80	西播第1	68.57
神戸第2	75.86	西播第2	75.37
		但馬	78.37
地区平均登録率		67.48%	

今年度目標
70%



2021年1月末現在の登録率は約68%で、今年度目標70%までもう少しです。

幹事様がMy ROTARY（ロータリーの図書館）から最新情報を収集し、幹事報告で毎週報告、共有、関心を高める事を推奨します。

③定款・細則について

クラブの自治権確立のためには十分な理解が必要。ロータリー標準クラブ定款との整合性、およびクラブ理事会の決定がクラブ細則に反映されているかの確認が重要。

④危機管理委員会の設置

42%のクラブが設置済

⑤クラブ報告書に前年度実績報告の掲載

(クラブ運営継続性の観点より)

42%のクラブが掲載

⑥オンライン例会 (ハイブリッド含む)

25%のクラブが実施中

【クラブ活性化のための推奨事項】

①クラブ運営継続の観点より

各クラブで作成のビジョンを中心に直前会長、現会長、会長エレクト、会長ノミネー及びそれぞれの幹事でクラブの現状、将来を語る「場」を設けられる事を推奨します。

②クラブ間の情報共有の観点より

グループ別に会長・幹事会の定期的開催を推奨します。

③対面例会が叶わない時の次善策として

オンライン例会を推奨します。



- ・いつでも、どこでも、だれでも、どこへでも
- ・他クラブへの訪問
- ・遠隔地のクラブ訪問
- ・国内、海外姉妹クラブの合同例会
- ・遠隔地からの卓話
- ・地区委員会への参加
- ・予期せぬ緊急事態への隨機応変の対応

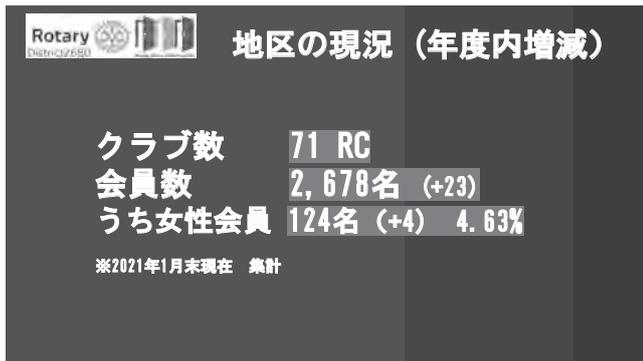
上記が可能となるメリットも考慮し、クラブ運営の多様化と活性化を進めていただくよう推奨します。COVID-19の感染拡大が深刻な日々ですが、こんな時こそ工夫を重ね次の時代への備えをしっかりとてまいりましょう。



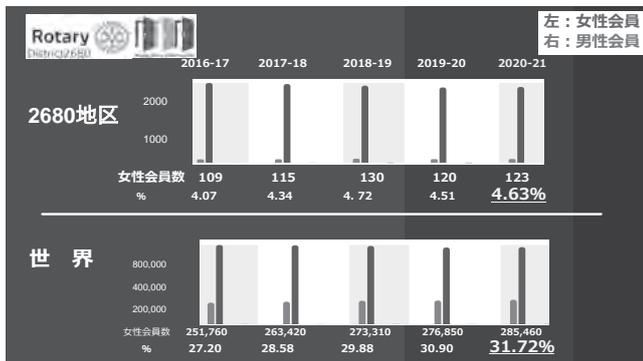
【地区の現況】

地区の現況を下記のとおりグラフ等にまとめてみました。

●クラブ数、会員数



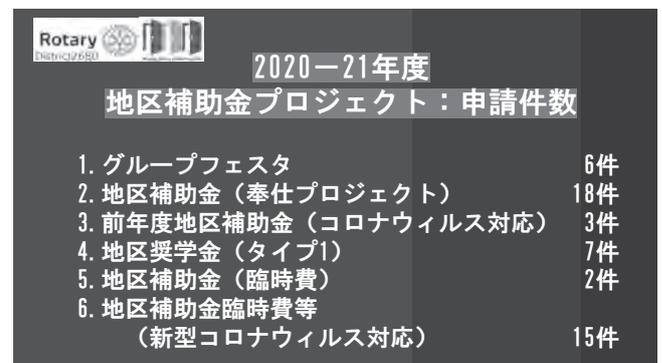
●男性会員・女性会員の比率



●2019年7月～現在までの会員数増減



●地区補助金申請件数



多くの機会の扉が閉ざされる当年度においても、クラブ及び地区委員会はそれぞれ課題を見つけ、このような時こそ出来るクラブ運営、奉仕活動を工夫し実施していただきました。まさに出来ない事を嘆くより、出来る事を実行した年度であったとふり返り、感謝申し上げます。

先程のお願い事項でも申し上げましたように、クラブ間そして地区との情報交換、共有を通じてすべてのクラブがビジョンを語り、金太郎飴でない個性溢れるクラブづくりを楽しもうではありませんか。

年度残りの時間、COVID-19の行方を注視しつつ、今だからこそ出来る充実したロータリーライフを追求されますようお願い申し上げます。



〔特別講演「試練は人を磨く」〕



読売巨人軍
投手チーフコーチ補佐

桑田 真澄氏

本会議の特別講演として桑田真澄氏をお招きし、フリーアナウンサーの飯塚氏との対談形式でご講演いただきました。キーワードとして挙げられたのが【試練】【挫折】【努力】【挑戦】です。お話を拝聴して、私たちが今までイメージしていた「野球センス抜群の天才、桑田真澄」とは全く違う人間像、生き様をうかがい知ることができました。人生を改めて見つめ直すような素晴らしいお話でしたので、一部抜粋にはなりますが、以下ご報告させていただきます。

質問：試練をどのように捉えていますか？

試練はたくさんありました。試練は辛い、苦しい、悲しいことのように思えますが、試練イコール挑戦だと思っています。なぜかと言いますと、試練の『試』は『試（ため）す』、試練の『練』は『練習』の練、『鍛錬』の練です。要するに試練とは辛い、苦しい、悲しいではなくて、実は練習しなさいよ。鍛錬しなさいよ。そして試合でどれだけできるか試しなさいよ。グラウンドで、学校で、人生で、どれだけできるのか自分で一生懸命努力して練習して鍛錬して、そして試してみなさいよ。試練＝挑戦することと僕は解釈しています。

質問：野球人生でどんな挫折がありましたか？

挫折はたくさん味わってきました。中学校3年生の

時、僕は全国大会で優勝しました。決勝戦でもほとんど外野にボールが飛ばないんですよ。ですから自信満々でPL学園に進学しました。そこで出会ったのが清原です。今でも忘れられないのですが握手した時、僕の視線は彼のベルトでした。体があまりにも大きくてびっくりしました。「えー、同級生か！」って。バッティング練習を見たら、マシンで10本中8本場外ホームランです。守備を見たら、これがまた抜群のクラブさばきです。ピッチングも190cm位から投げ下ろすストレートは見事でした。もうプロ野球選手ですよ。自信満々敵なしだったのに清原に会ったその日に挫折しました。清原は入学早々バンバンホームラン打ってすぐ4番です。でも僕は全く抑えることができなかった。相手は高校3年生、投げて投げて抑えられない。周りから「何が中学ナンバーワンだ、あれは駄目だ。背は低い、ボールは遅い、変化球は投げられない。高校では無理だよ」と。悔しくて次の試合では結果を出してやろう思ったのですがダメでした。それに超縦社会。寮生活、1日24時間乗り越えるのがやっとでした。6月に入り監督に呼ばれて、「ピッチャー首、野手へ転向しなさい」と宣告されました。自分はPL学園、プロ野球でエースになることが夢だったので、ピッチャー首＝僕の野球人生は終わりという思い込みをしたんですね。それで、母親に泣きつきました。「転校させてくれ、野球やめさせてくれ」と。これが高校時代最大の挫折だったと思います。

でも母が「せっかくPL学園に入ったのだから、3年間やり通しなさい、補欠でもいいから。ご飯をたくさん食べたって清原君みたいに大きくなるんだから。自分のペースで自分らしくやればいいのよ。」と書いてくれて。「この先何が起こるか誰もわからない。自分の夢は絶対にあきらめちゃ駄目よ。何かいい方法があるはずよ。」という言葉が15歳の僕の胸に響いて踏み留まりました。この叱咤激励の言葉がなければ、今僕はここにいなかったと思います。

質問：プロ野球に入ってから試練は？

プロ野球1年目で野球をやめようと思いました。プロ野球にも自信を持って入ったのですが、最初のシーズンは2勝で終わりました。終盤は二軍に落とされて、「アメリカ・アリゾナの教育リーグに行ってくい」と王監督に言われて。飛行機の中で、「もう野球やめよう。こんなすごい世界で僕は生き残れない」と。現地に着いて、練習しても「もうどうせダメなんだから」と投げやりでした。ある休日、須藤二軍監督に皆でグランドキャニオンを見に行こうって誘われた



んですね。「せっかくの休日だから行かないよ」と言ったら凄い怒られて。

到着してバスから出て来いと言われて、外に出るとグランドキャニオンがぶわーっと開けて、その自然の雄大さに感動しました。それに比べてなんて小さい俺、情けないなあ、こんな自分でいいのかと思って。やれることを全部やって、それで駄目だったら納得してユニフォーム脱ごうと決意しました。日本に帰ってからは栄養学や解剖学を勉強し、トレーニングもして、2年目には15勝6敗で最優秀防御率と沢村賞を受賞できました。須藤監督との出会いがなかったら、今の自分はなかったと思います。本当に弱い自分ですが、運よく何かのきっかけで考えを改め頑張り、ここまで続けてこれたと思います。

質問：1995年5月24日の阪神戦で右肘側副靭帯断裂の大怪我をし、トミー・ジョン手術を受けられましたが、その時の思いは？

当時手術したら終わりだって言われた時代でしたか

ら、周りからのプレッシャーとかにも押しつぶされそうになりました。それでも再起するために、トミー・ジョン手術を受けました。この手術の特徴はリハビリに大体1年はかかるということです。精神的に参りましたが、「やっぱ俺は野球しかない」「もう一度あのマウンドで投げてみたい」という強い思いと、後は家族の支えです。桑田ロードと言われている外野をよく走っていた時も、毎日来てくれるファンがいたので頑張れたのかもしれません。

それにただ走っていただけではありません。イメージトレーニングしながら走っていました。例えば阪神戦。一番和田さん、右バッター。初球は絶対打ってこない。よし、アウトコース甘めにファーストストライクを取る。2球目はその甘いところからボールになるスライダーで誘ってみる。そういうイメージトレーニングをしていると大体1時間近くなるんです。いつも9回を完投して勝つイメージトレーニングをしていたので、その後上手く復帰できたのだと思っています。他に胸にゴムベルトを着けて心拍数を図っていました。つまり、試合のマウンドにいる時の心拍数をキープしながら9回の間をずっと走っていたわけです。試練の中でプラスに成り得るものを常に考え取り入れ、乗り越えることができました。

質問：試練を乗り越えるための努力については？

努力は短時間集中で毎日コツコツ積み重ねてやっていく努力が大好きです。自分で決めた事をやりきることと自分に勝つ練習をしていました。人間には、今日はさぼってもいいかなって思う時が必ずあります。だけど自分に勝てない人間は絶対相手には勝てない。弱気な自分に勝つ練習をするから、グラウンドで俺はやり切ったという自信を持って臨めるのです。

質問：近年では練習方法なども大きく変わってきているようですが、選手育成については？

最近ではテクノロジーが進化し、練習方法が変わってきています。僕の時代は、練習中は水を飲んだらダメという精神論の時代です。今なら普通に熱中症対策で水分補給をなさいとなっています。昔の常識が今は非常識になっているわけで、朝から晩までやみくもに練習しても、筋肉を破壊して強くならない。破壊された筋肉は栄養（食事）を取って、そして寝てる間に再生し、強くなっていくことがわかっています。練習・食事・睡眠のバランスが大切なわけです。寝てる間に練習した技術力を脳と神経が記憶していく事もわかっています。皆一生懸命やっているのに、グラウンドだけで差をつけるのは難しい。それなら食事と睡眠で差をつけていくという考え方もありますよね。

それから、選手には目標に向かって努力をしてもらいたいと思っています。選手に「今年の目標は？夢は？」と聞くと凄いことを言います。「じゃあ、その目標達成のためにどうするの？」と聞いたら「朝から晩まで頑張ります。」でも誰もが頑張っているわけ





で、目標達成のために『どのように』頑張るかが大事で、今自分はこの目標のためにどの辺にいて、後どうすれば達成できるかを考えようよ』とっています。目標に対して自分がどこにいて、どうしたらこの目標を達成できるかという努力の方法のヒントを与えたり、アドバイスするのも指導者の役目だと思っています。大きな長期的な目標も大事だけど、小さく短期的な目標を一つ一つ積み上げていく事がもっと大事だと思っています。

質問：「挑戦」というワードを大切にされているようですが？

僕はマウンドに上がったときは常に恐怖と不安でいっぱいでした。もう怖くて怖くて仕方なかった。そんな自分でいいのか、といつも自分に問いかけ「桑田真澄、何を弱気になっているんだ、勝負しろ！」とボールに語り掛けていました。マウンドでブツブツ

言っているとと言われてましたが、あれは自分を鼓舞していたんです。監督、コーチ、仲間、親でもなく、あのマウンドでやるのは自分自身です。自分が自信もって投げたら大丈夫、自分の一番の応援者は自分自身だと。いつも「これは挑戦だ！俺はやるぞ、絶対できる」とつぶやきながら投げていました。自分を一生懸命応援し続けた現役時代でしたね。挑戦することはすごく大事だと考えています。

質問：本日演題は「試練は人を磨く」ですが、やはり人は試練によって磨かれていくものですか？

それぞれの目標の大きさに試練（壁）にぶつかると思います。人生は辛い時の方が多いと思います。でも毎日いいことばかりの人生はつまらない。汗水流し努力して、いいことがあるから感動するわけで、試練や挫折を恐れずに、それをエネルギーにして前進することで、人は磨かれると思っています。

参加者からの質問①

野球を通して学んだことは何でしょうか？

野球の一番の長所は道具を大切に使う、他に礼儀・挨拶・返事とかでしょうか。それは今でも継続して取り組んでいますし、後輩たちにも指導しています。後は、野球は最後まで勝敗がわからないスポーツで、最後の最後まであきらめない気持ちを持たせてくれたことでしょうか。僕自身も40歳まで現役でしたが、それが野球で言うところのちょうど5回になります。今年53歳になりますが、まだ6回裏位の人生ですよ。9回裏ゲームセットになるまでは僕の人生まだ勝利投手になれたとは考えていません。大逆転されて負けてしまうかも知れないですけど、9回裏ゲームセットで勝利投手になれるように、これからも精進していきたいと思っています。

参加者からの質問②

プロ野球選手にとって一番必要だと考える心構えはどういったものなのでしょうか？

一流選手というのは準備力が凄いです。それから自信を持つということですね。自分に自信が持てない人はプレッシャーのかかったマウンド、打席で結果は残せませんね。ですから自分を信じてやりきることが非常に大事なことじゃないかと思います。準備の大切さと自信、この2つを一番必要な心構えとして、指導していきたいと思っています。

最後に、長時間にわたって温かい気持ちでお聴きいただき、本当にありがとうございました。僕の人生はこれからも苦難の連続だと思っています。今日お話しさせていただいたように、いろんなことに挑戦していきたいと考えています。また同じ時代に生きている仲間としてもっともっと幸せになれるように頑張ります。皆さんも一つでも多く夢や目標が達成されますように一緒に頑張っていきましょう。今日は本当にありがとうございました。



〔大会特別委員会報告〕

■大会登録委員会報告

大会登録委員会よりご報告申し上げます。

今年度は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として、地区大会の規模を縮小して開催いたしました。

RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会および会員家族懇親会は中止とし、会長・幹事会および本会議は、オンライン開催とさせていただきます。

また、地区外のロータリアン、ならびに地区内のプロバスクラブ、ロータリーファミリーの参加もご遠慮いただきました。その結果、本地区大会は全員登録と致しました。

あらためまして、皆さま方の厚い友情に感謝し、大会登録委員会からのご報告とさせていただきます。ありがとうございました。



大会登録委員長
矢納 利夫
(西 脇)

■大会信任状委員会報告

大会信任状委員会よりご報告申し上げます。

地区内71ロータリークラブから信任状が提出され過日精査いたしました。

それに基づき、3月6日10時00分よりオンラインにて委員会を開催し、71ロータリークラブ110人の皆様がいずれも国際ロータリー細則第15条050.1項に対し、適正に選任されていることを確認いたしました。

ここにご報告いたします。



大会信任状委員長
瀧川 好庸
(神戸西)

■大会決議(案)上程

大会決議委員会から、本大会の大会決議(案)を上程させていただきます。

決議(案)はパンフレットの17ページから18ページに記載の通り、第1号から11号まででございます。

その中で第6号と第7号について、補足説明をさせていただきます。

第6号は日本のロータリー100周年に当たる本年、それを記念して地区財団活動資金から資金を拠出し、2680地区冠名基金を設立するというものであります。また、第7号は新型コロナウイルス感染症に対して、地域内での感染拡大防止のための奉仕活動を実施するとともに国および地方公共団体等に全面的に協力するというものであります。

以上、上程させていただきます。



大会決議委員長
矢野 宗司
(加古川中央)

■大会決議(案)採択方法

ただいまの地区大会決議(案)につきまして、本来ならばこの場で皆様の承認をいただくべきところですが、今年度はライブ配信のため、この場で賛否を取ることができません。

つきましては後日、各クラブへ電子投票用紙をお送りいたします。選挙人にご投票いただきますよう、よろしくお願いいたします。

ガバナー
高瀬 英夫
(西 脇)



「2020-21年度地区大会決議(案)」電子投票結果のご報告

地区大会「本会議」において上程された「2020-21年度地区大会決議(案)」について、地区大会後、地区内全クラブによる電子投票の結果を報告いたします。皆様のご協力に厚く感謝申し上げます。

署名人: 信任状による選挙人 110名

回 答: 71ロータリークラブ

承認: 110名

上記のとおり全ロータリークラブからご承認を頂戴いたしました。

ガバナー **高瀬 英夫**
大会決議委員長 **矢野 宗司**

■ガバナー指名委員会報告

ガバナー指名委員会よりご報告申し上げます。

ガバナー指名委員会は、国際ロータリー細則第12条、030節の規定に基づき、国際ロータリー第2680地区の2023-24年度ガバナー候補者の指名について審議してきましたが、本日の時点までに、未だ候補者を特定するに至っていません。

以上報告いたします。

ガバナー指名委員長
丸尾 研一
(神戸西神)



地区大会決議

2020-21年度
国際ロータリー
第2680地区

決議第1号

2020-21年度のRI会長テーマ推進に 協力する件

国際ロータリー会長ホルガー・クナーク氏は、本年度のRIテーマとして「ロータリーは機会の扉を開く」“ROTARY OPENS OPPORTUNITIES”を掲げ行動されている。

我々は、本大会を機に決意を新たにし、RI会長テーマ推進のため、さらに協力することをここに決議する。

決議第2号

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク氏 への感謝の件

本大会の開催にあたり、国際ロータリー会長ホルガー・クナーク氏は、水野功氏をRI会長代理として派遣された。我々は、RI会長に対し、深甚なる感謝の意を表することをここに決議する。

決議第3号

国際ロータリー会長代理 水野功氏への感謝 の件

RI会長代理 水野功氏は、本大会に相応しい主賓として、国際ロータリー会長ホルガー・クナーク氏のメッセージを伝達されるとともに、有意義かつ感動的なスピーチにより本大会をきわめて意義あるものにされた。我々は、RI会長代理に対し、深甚なる感謝の意を表することをここに決議する。

決議第4号

国際ロータリー第2680地区直前ガバナー 浅木幸雄氏への感謝の件

直前ガバナー 浅木幸雄氏は、2019-20年度ガバナー在任中、直前国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー氏のRIテーマ「ロータリーは

世界をつなぐ」“ROTARY CONNECTS THE WORLD”推進のため、熱心かつ誠実に地区の運営に尽力し、ロータリーの発展のために多大な貢献をされた。

我々は、直前ガバナーに対し、深甚なる感謝の意を表することをここに決議する。

決議第5号

ポリオ根絶活動に関する件

ポリオの根絶は、長年にわたってロータリアンが大きな力を注いでいる活動である。パートナー団体とともに、世界中の子どもたちにポリオ予防接種を行うことで、2020年8月にはアフリカ地域での野生型ポリオウイルスが根絶され、発症数ゼロに99.9%到達しているが、いまだ根絶には至っていない。

我々は、目標を実現するまで根絶活動を継続することをここに決議する。

決議第6号

国際ロータリー第2680地区冠名基金設立に関する件

日本のロータリー100周年を記念して、2020-21年度に地区財団活動資金(DDF)から出捐し、2680地区冠名基金を設立することをここに決議する。

決議第7号

新型コロナウイルス感染症に対する地域への取り組みに関する件

国際ロータリー第2680地区は、昨年から発生している新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対し、地域内での感染拡大防止のための奉仕活動を実施するとともに国および地方公共団体等に全面的に協力することをここに決議する。

決議第8号

2021年台湾国際大会に関する件

2021年6月12日(土)から16日(水)に、バーチャルで開催される2021年台北国際大会が有意義かつ成功裏に終わるよう、我々は、積極的に参加し協力することをここに決議する。

決議第9号

兵庫県および西脇市、ならびに関係諸団体への感謝の件

本大会開催に当たって、兵庫県および西脇市、ならびに諸関係団体から賜ったロータリーに対するご理解とご協力に対し、我々は、深甚なる感謝の意を表することをここに決議する。

決議第10号

ホストクラブへの感謝の件

本大会が、地区内外より多数の参加者を得て盛大に開催されたことは、ひとえにホストクラブである西脇ロータリークラブとコ・ホストクラブである三木・小野加東・北条・三木みどりロータリークラブの、長期にわたる周到な準備と献身的なご努力の賜物である。よって本大会は、これらのクラブ会員に対し、深甚なる感謝の意を表することをここに決議する。

決議第11号

次年度地区大会に関する件

2021-22年度国際ロータリー第2680地区 地区大会を、伊丹ロータリークラブをホストクラブ、および川西・伊丹有明・川西猪名川・伊丹昆陽池・西宮イブニングの各ロータリークラブをコ・ホストクラブとして、2022年3月5日(土)・6日(日)の両日において、神戸市で開催することをここに決議する。

〔挨拶〕



ガバナーエレクト

吉岡 博忠

(伊 丹)

伊丹クラブ所属の吉岡博忠でございます。宜しくお願いいたします。

「ロータリーの魅力を語り、伝えよう」を今年度スローガンとされる高瀬英夫ガバナーの地区大会は、COVID-19感染拡大防止のため、通常開催はできなくなりましたが、RID2750からRI会長代理として水野功様をオンラインでお迎えし、ライブ配信されて開催されますことは、まさに「次の100周年」にむけた取組みであると存じます。

伊丹クラブは、1973-74年度・荘司康氏、1990-91年度・深川純一氏がガバナーに就任されています。偉大な先輩の後、非才の身で、いささか心もとないのがありますが、粉骨して全うしたいと決意を新たにしています。1990年、深川純一先生のガバナー就任時、伊丹クラブに入会させていただきました。以来、深川先生の薫陶を受けてまいりましたが、一昨年初め逝去されあらためて偉大な足跡に思いを馳せております。

入会30年、馬齢を重ねただけの身ですが、「親睦の場」「学びの場」「奉仕の場」としてのロータリーを楽しんでまいりました。この任をお引受けするにあたり、「賢者は歴史に学ぶ」の通り、2680地区の良き伝統を守り、さらに皆さまの叡智を集めて改革し、さらに素晴らしい2680地区として発展しますよう尽力する所存です。

次年度は「For the dynamic Leaders of futures with Rotary ロータリーとともに活力に満ちたリーダーを育てるために」を自身の行動指針とさせていただきます。

趣味はヨット競技で、30年来母校大学の体育会ヨット部の指導をしてまいりました。また自身もクルーザーの草レースを楽しんでいます。ヨットは風上にまっすぐ走ることはできません。風上に走るためにジグザグに風上に上ります。満帆の風を受けて巡航できますよう、地区内会員皆さま、ロータリーファミリー皆さまのご協力をお願い申し上げます。

〔挨拶〕



ガバナーノミネー

阪上 栄樹

(宝塚中)

2019-20年度ガバナー指名委員長の滝澤功治パストガバナーより2022-23年度ガバナー予定者に指名されました宝塚中RCの阪上栄樹でございます。私共のクラブは創立28年目でガバナー輩出の経験も無いクラブですが、会員の皆様のバックアップを受け、浅学菲才の身を顧みず大役をお受けいたしました。

まずは、2020-21年度の今日の地区大会が、高瀬ガバナーのリーダーシップの下に開催されまして、本当に上手くいったと思っております。心よりお祝い申し上げます。この1年はCOVID-19の影響で様々な企画が中止止む無しに至り、ロータリー活動も今までの経験では対応することの出来ないような状態になっております。そのような中で、出来る限りの知恵を絞って開催されました今回の地区大会は、今後のロータリー活動の指針となるものだと思います。

昨年9月にガバナーノミネーとして指名されて以来、多くの地区委員会やセミナーに出席させて頂き、地区の活動の重要性に気付かされてまいりました。今までもですが、これからも時代に合わせてロータリーは大きく変わろうとしています。ロータリーの活動分野の中での重点分野に本年7月より7つ目の分野として私の本業とも関連の深い「環境」が加わります。このような変化にも対応しながら、昨年度地区の戦略計画委員会で決まりました地区ビジョンと地区戦略計画を全うすべく努力してまいります。さらに、今まで受け継がれてまいりました当2680地区の良さも守っていかなければと思っております。私は今68歳です。先程の桑田様のご講演にもありましたが、野球でいうと6回の裏位ですかね、だが、まだ7回、8回、9回の裏まで頑張ろうと思っております。次々年度に向けて後1年と少しになりましたが、私自身はまだまだ研鑽の途上でございます。本日この場に集われましたロータリアンとロータリーファミリーの皆様、オンラインでご参加の皆様、高瀬丸、吉岡丸に続く阪上丸にもご支援ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

〔参加クラブ代表挨拶〕



宝塚中ロータリークラブ会長

馬場 和代

(宝塚中)

ただ今ご紹介いただきました宝塚中ロータリークラブ会長の馬場和代でございます。参加クラブ代表として、僭越ではございますが簡単にご挨拶させていただきます。

まずは本大会によせてご講話いただきました水野RI会長代理様はじめ、井戸兵庫県知事様、片山西脇市長様、そしてわざわざご来場賜り、有意義なお話をしてくださいました桑田真澄様、パストガバナーの皆様、温かいご指導誠にありがとうございました。心より御礼申し上げます。

今年度は、COVID-19の為、各セミナー、公式訪問、クラブ例会など新しい形式になり、やむなくイベント等も中止になるなど、変化いたしました。地区大会に向けて、ホストクラブとして、あらゆるご準備をぎりぎりまでなさって来られ、オンラインライブ配信を決断され、開催していただきましたこと、西脇ロータリークラブの皆様、関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。

この高瀬ガバナー年度は、正に新しい挑戦、たくさんの変化をして、ロータリーの絆を深め、結束を強めてこられたのだと存じます。

各クラブも、ガバナー月信掲載の、矢野戦略計画委員長のご指導のとおり、ビジョン、戦略計画を作成し、将来に向けて進んでまいります。

我がクラブでは、昨年9月、ガバナー指名委員長でいらっしゃる滝澤パストガバナーより、阪上ガバナーノミニーの指名を受けまして、会員一同喜びと同時に、その重責を痛感しております。

ロータリー歴も浅く小さなクラブですが、吉岡ガバナー年度も参考に、頑張っていきたいと存じます。

地区クラブの皆様、なにとぞよろしくご支援・ご指導・ご協力を切にお願い申し上げます。参加クラブ代表としての挨拶とさせていただきます。



〔次年度ホストクラブ代表挨拶〕



伊丹ロータリークラブ 会長
梶井 俊司
(伊 丹)

次年度の地区大会のホストクラブを務めます、伊丹ロータリークラブを代表いたしまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日の大会も、無事滞り無く進行されまして、残す所、この後の三木明直前RI理事の所感を頂くだけとなりました。COVID-19の中で高瀬英夫ガバナーを始めとして、井村正身実行委員長、矢納利夫会長とその会員方々の、多くのご努力とご準備に依り、地区大会も大変充実した形で、無事に終わろうとしております。

日本ロータリー100年の節目の、高瀬英夫ガバナー年度に於きましては、COVID-19の最中、ZOOM会議、オンラインミーティングの促進、“ロータリーの魅力を語り、伝えよう”の、スローガンは、GOVERNOR'S MONTHLY LETTERの中に、深く反映されており、ホルガー・クナークRI会長の“課題があるところに、機会を見出すのがロータリアンで有る”との言葉も、正にこの1年を示す、キーワードで有ります。

さて、私ども伊丹ロータリークラブは、43名の会員で、今年で64年になり、ガバナーは前回1990-91年度の深川純一パストガバナー以来、3人目となります。伊丹市は海も山も無い小さな市ですが、人口は20万人を有し、大阪に隣接する大変利便性のある町です。人口減少の話題の中、伊丹市は毎年、人口増となっております。また、伊丹空港は、関西国際空港より便利な場所の為、早晚、現在の国内線のみから、近隣の海外への国際線復活も間近なテーマとして上がっております。一方で、清酒、濁りの無いお酒の発祥の地でも有り、この度、文化庁の日本遺産に認定されましたが、伊丹市内の酒造会社の代表は、全て当クラブの会員でも有ります。

来年こそは、COVID-19という言葉も忘れて、そんな時代も有ったよね♪と強く願い、全員登録で、来年3月5日・6日、この神戸ポートピアホテル満員の大会を目指します。是非、皆様のご協力をよろしく、お待ち申しております。ありがとうございました。

〔所 感〕



直前 RI 理事
ロータリー財団管理委員会
特別アドバイザー

三木 明
(姫 路)

皆さま こんにちは。

ご紹介いただきました三木明でございます。

所感と申しますより、お祝いと感謝の言葉を述べさせていただきます。

日本にロータリーが誕生して100年を迎えるこの大きな節目の年に国際ロータリー第2680地区高瀬英夫ガバナーが、無事にその大きな役割のひとつである地区大会を開催されましたこと、心からお祝い申し上げます。

新型コロナウイルス蔓延という大きな試練の中で、オンラインという新しい方法で、無事に成功裏に成し遂げられたことに心から敬意を表し、私たちを守ろうとして下さったことに心から感謝申し上げます。

高瀬ガバナー、井村^{しょうしん}正身大会実行委員長はじめ、ホストクラブである西脇ロータリークラブの皆さまが知恵を絞り、会員の皆さまの安全を第一に考え、しかも実のある地区大会を開催しようという熱意がひしひしと伝わってまいりました。

ホルガー・クナーク国際ロータリー会長は、世界のロータリアンとローターアクターに向けて“Rotary Opens Opportunities”「ロータリーは機会の扉を開く」という会長テーマを掲げられました。

この厳しい状況の中でも私たちロータリーの中核的価値観を見直し、ロータリーの持つ魅力を再認識してほしいと語っておられます。

それを受けて、国際ロータリー第2750地区東京飛火野ロータリークラブの水野功パストガバナーご夫妻を会長ご夫妻の代理として私たちの地区に派遣して下さい、皆様にRI会長のテーマを語り、多くのロータリアン、ローターアクターに未来の夢を語ってほしいと願っておられました。

高瀬ガバナーは、水野様ご夫妻にこのパンデミックの状況の中でわざわざ東京から神戸にお越し頂き、万一ご健康を害することがあっては申し訳ないと、苦渋の決断をされました。

水野様は、それに応えて、直接皆様とお目にかかることはできないが、何とかクナーク会長のメッセージを伝え、会長代理としての役割を果たし、会長の思いを伝えたいとお考え下さり、ビデオメッセージをお届けくださいました。

RI理事会やロータリー財団管理委員会の報告をはじめとして、国際ロータリーの現況をつぶさにご報告下さり、ロータリーが発展するための方向性についてのご指導を頂きました。

おかげさまで私たちは、友情の扉を開くことができ、高瀬ガバナーの「次の100（飛躍）年に向けてビジョンを語り、掲げよう」という言葉に応えて下さり、力を与えて下さいました。

水野会長代理、本当にありがとうございました。

この「次の100（飛躍）年に向けて ビジョンを語り、掲げよう」との大会テーマは、高瀬ガバナーのウィットにとんだ素晴らしいテーマで、思わず笑いがこみ上げ、心が穏やかになり、嬉しくなりました。

地区大会では、多くの特別委員会が開かれ、会長・幹事会も滞りなく開催されました。

高瀬ガバナーは、会長幹事の皆さまに「5年後、10年後の皆さんのクラブがどうなっているのか、今からしっかりビジョンを考えて頂きたい」とおっしゃっていました。

まさにおっしゃるとおりであります。私たちは5年先10年先、20年50年先、そして100年の長いスパンでロータリーを考えなければなりません。

井戸敏三兵庫県知事と片山象三^{しょうぞう}西脇市長から地域に根差す私たちのロータリー活動に応援のメッセージを頂きました。

また、読売ジャイアンツの桑田真澄様は投手チーフコーチ補佐という要職にありながら、約束していたからとわざわざ神戸までお越し下さり、「試練は人を磨く」という正に私たちが直面している大きな課題について、貴重なお話を聴かせてくださいました。

甲子園で活躍しておられた高校球児のイメージ、ジャイアンツやメジャーリーグでのご活躍、現役プレイヤーを退かれてからは、早稲田大学、東京大学で学びの場を得られるなど常に前を向きながら、そして、少年の頃から考えながら野球をしておられたということをお聞きしました。コーチは伴走者であるとの基本的な考えが、指導者としての力を培ってこられた原点であると感じました。

いつの時代においても一つ一つの思いを形にしてゆかれた生き様、人生観をお聴きすることができ感動致しました。

母上の「あきらめてはいけない。何かいい方法があるはずだ」という言葉は、今の私たちに向けられた言葉でもあります。

さて、高瀬ガバナーが、限られた困難な状況の中で、多くの工夫をされ、定められた内容をしっかり盛り込み、見事に地区大会を成功裏に終えられましたことに心から感謝申し上げ、尊敬の念を禁じえません。

直接お目にかかることができなかった地区内外のロータリアンの皆さまがパソコンの画面の向こうでご出席くださいましたことにも大きな感謝を述べさせていただきます。

高瀬ガバナーは、この地区大会を通じて、私たちロータリアンにビジョンと勇気を与えて下さいました。ロータリーの名の下に友情に満ちた平和な日々が築かれることを祈ってやみません。

地区大会を成功裏に終えられましたこと、本当におめでとうございます。

今後とも私たちロータリアンを導いて下さいますようよろしくお願い申し上げます。

ありがとうございました。



〔2019-20年度〕 (対象期間：2019年7月1日～2020年6月30日)

RI表彰

RIロータリー会長特別賞

加古川中央
甲子園
篠山
西脇

RIロータリー賞

姫路南

ロータリー財団表彰

ロータリー財団年次寄付 1人当たり寄付額 上位3クラブ

西脇
宝塚中
姫路南

ロータリー財団年次寄付 寄付額 上位3クラブ

姫路南
神戸
西脇

100%ロータリー財団寄付クラブ

(正会員全員が寄付分類に関わらず少なくとも25ドルの寄付をして、)
(一人当たりの平均寄付額が100ドルに達しているクラブ)

川西
伊丹有明
川西猪名川
西宮
芦屋
甲子園
西宮夙川
西宮恵美寿
篠山
柏原
宝塚武庫川
宝塚中
神戸南
神戸六甲
加古川
加古川中央
高砂青松
加古川平成
小野加東
西脇
赤穂
龍野
香住
豊岡円山川

Every Rotarian, Every Year クラブ

(正会員全員が年次基金へ少なくとも25ドルの寄付をして、)
(一人当たりの年次基金平均寄付額が100ドルに達しているクラブ)

伊丹有明
西宮
芦屋
甲子園
西宮恵美寿
篠山
柏原
宝塚中
神戸南
神戸六甲
加古川
加古川中央
加古川平成
小野加東
西脇
龍野
香住
豊岡円山川

ロータリー財団への寄付

アーチ・クラフ・ソサエティ

宝塚武庫川 大室 備
 神戸西神 丸尾 研一
 姫 路 三木 明

メジャードナー

西 脇 高瀬 英夫

ポール・ハリス・ソサエティ

尼 崎 東 小坂 圭一
 神 戸 井植 貞雄
 神 戸 西 矢坂 誠徳
 神 戸 須磨 橋本 一豊
 神 戸 西神 河合 敏三 丸尾 研一
 姫 路 三木 明

ベネファクター

芦 屋 天王寺谷貴
 甲 子 園 隔山 泰三
 神戸東灘 横田 勝年
 明 石 東 日下 孝明

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー

尼 崎 吉田 啓方
 尼 崎 北 菊田孝太郎
 尼 崎 東 小坂 圭一 西川 一正
 尼 崎 西 浦上 博隆
 尼 崎 南 平井 昌夫 山本 澄
 黒田 佳治
 尼 崎 中 石井三企男 佐茂 省治
 川 西 北 政十郎
 伊丹有明 藤井 良夫 安井 武義
 川西猪名川 秋田 納 藤本 幸男
 木曾 賢造 岡 康栄
 富山 要介
 西 宮 犬塚 雅晴 日高 厚
 松田 隆 村尾 茂雄
 長沼 隆弘 太田 博
 品川 和隆 竹内 修
 辰馬 章夫 藤堂 勝巳
 芦 屋 比屋根 毅 堀 真一郎
 笠谷 修造 河原 俊幸
 松村 哲 三宅 康雄
 長井 敏彦 永井 譲
 中 俊介 中尾 宣夫
 二木 英徳 岡本 英三
 里深 久起 杉山 清和
 田房 宏之 高橋 卓志
 天王寺谷貴 植田 英規
 山田 正雄 山平 孝一

芦 屋 山村 惠造 山西 康司
 甲 子 園 天羽 公夫 井上 薫嘉
 隔山 泰三
 西宮惠美寿 菊池 英彰
 篠 山 圓増 亮介 堀 成志
 柏 原 大見 春樹 吉田 英昭
 足立 成人 岸田 好史
 上月 靖史 森田 茂樹
 萩野 富雄 大槻 祥三
 坂谷 高義 佐久間正昭
 篠倉 庸良 高橋 利明
 田中 潔 富田 博重
 梅澤 正義 山名 純吾
 柳川 拓三 吉住 俊一
 宝 塚 中 古川 彰治 蓮尾 春輝
 堀 弘二 桑田 昭世
 森信 静治 大西 利哉
 阪上 栄樹 田辺朱希美
 山本章太郎
 神 戸 後藤 武 原 恭平
 広瀬 努 小曾根佳生
 森本 泰暢 中林 淳
 椿原 成治 土橋 達生
 植村 武雄 山邑太左衛門
 行吉 誠之 横山 政夫
 神 戸 東 井元 憲生 中井 章詞
 西村 太一 須藤 雄二
 吉田 茂 吉田 建美
 神 戸 東灘 舟元美智子 苦瓜 顕一
 和田 孫博
 神 戸 南 本田 裕貴 田中浩一郎
 飯田 健一 井上 優
 神 戸 六甲 藤井 佳朗
 神 戸 西 矢坂 誠徳 山口 宰
 神 戸 西神 藤丸 信吾
 神 戸 中 岩崎 重暁
 明 石 東 灰野 信彦 伊藤 勝皓
 森 顕三
 明 石 北 成田 光繁
 高 砂 伊地知正治 桂田 重信
 大村 泰司
 加 古 川 神木 董 西川 隆雄
 大庫 典雄 大西 壯司
 上木 義信
 加古川中央 春木 英行 井本 陽介
 上月 和洋 高山 昭則
 内木場 徹 羽原 正善
 山谷 光
 加古川平成 桃尾 直之
 高 砂 青松 菱田 克己 庄司 武
 三 木 嶋谷 拓雄 矢野 聡
 前田 静也 坂井 幸嗣

〔2019-20年度〕 (対象期間：2019年7月1日～2020年6月30日)

小野加東	平尾博之	井上 了	明石東	岡田良平	
	小西龍機		加古川中央	石野和也	兼松和功
北 条	安達 功	堀井 幸恭		永井 敏幸	田端 和彦
西 脇	藤本 武彦	高瀬 英夫		玉川 英樹	
三木みどり	間瀬 清		高砂青松	青柳 淳	櫻井 宣孝
淡路三原	宮本 圭介	山崎 正二	北 条	長谷川龍光	
津 名	川端 英雄	曾山 信彦	三木みどり	戸田 和英	
姫 路	英 和夫	穂積洋一郎	淡路三原	岡田 英明	
	城 守		津 名	原田 順造	
姫路南	小山 恒	中村 滋彦	南淡路	南岳 利英	高谷 宗治
	岡本 哲侍	高島 暢	姫路南	有川 裕之	
	柳川 芳廣			蔦 明憲	
姫路西	岸元 善之	関本 盛男	姫路西	三宅 敬	
姫路東	増田 泰之	村越 紀一	姫路東	橋本 雅彦	前川 隆嗣
	篠原 正泰	梅岡 一晴		藪口 保	原田 博章
	山根 章		相 生	江見 重人	長谷川和正
神 崎	小林 正一	中塚 昌利		岡田 佳也	
相 生	阿賀 慶彦	森田 文藏	龍 野	一色かつみ	
	大川 幸矩	大西 恒祐	上郡佐用	小林 健	
	田口 晴喜		生 野	一宮 英樹	
			和 田 山	世登 道德	

ポール・ハリス・フェロー

尼 崎	森實 啓治	西良 耕一
尼崎東	高山 恒夫	
尼崎南	池邊 善夫	山中 潤一
伊丹	山村 幸生	
西宮	坂戸 秀彰	
芦 屋	新井 康夫	井上 晋
	加納 真治	駒井 陽次
	近藤 誠人	前田雄一郎
	二川 昌也	岡 三千彦
	酒本 藤雄	下元 高文
	杉原 努	田卷不二夫
	寺澤 幸祐	
篠 山	片山 覚	木戸 彰博
	小田垣 昇	
柏 原	足立 秀文	足立 均
	荒樋 榮晋	坂東 隆弘
	井上 雅仁	菊本 裕三
	松本 武彦	荻野 泰男
	岡林 利幸	坂本 浩
	土田 博幸	余田 亮一
宝塚武庫川	足立 英基	
神 戸	池原 伸直	永吉 一郎
	中院 達也	山本 俊一
神 戸 南	大森 基樹	畑中 宏之
	梶原 政美	石井 将治
	高田 光幸	
神 戸 東	則岡 弘士	
神 戸 東 灘	池尾 浩之	
神 戸 西	飯田美奈子	
神戸モーニング	門脇 正英	

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会表彰

米山寄付認証クラブ

- ・4千万円達成クラブ
加古川
- ・3千万円達成クラブ
神戸須磨

米山功労クラブ ()内は表彰回数

尼 崎 東	(17)
尼 崎 西	(33)
尼 崎 南	(17)
川 西	(16)
伊丹有明	(27)
芦 屋 川	(22)
篠 山	(29)
宝塚武庫川	(18)
神 戸	(44) (45)
神 戸 東	(29)
神 戸 須 磨	(23)
神 戸 西 神	(17) (18)
加 古 川	(29)
加古川中央	(25)
高砂青松	(27)
加古川平成	(16)
三 木	(24)
小野加東	(27)
北 条	(13)
西 脇	(15)

洲 本 (20)
 淡路三原 (15)
 姫 路 (32)
 姫 路 南 (51)
 姫 路 東 (43)
 赤 穂 (21)
 相 生 (16)
 豊 岡 (19)
 豊岡円山川 (8)

神戸須磨 門田 敬造 (5)
 神戸垂水 善國 高豊 (7)
 神戸西神 池田 實行 (6) 今田 学志 (5)
 工藤 涼二 (5) 鶴井 孝文 (3)
 藤丸 信吾 (2) 伊藤 幸美 (2)
 西藤 隆弘 (2) 折戸 善信 (2)
 田中 康之 (2)
 神戸中 河南 和幸 (2)
 明石東 佐々木志朗 (4)
 加古川 橋本 真人 (3) 大山 重勝 (2)
 加古川中央 三村 浩之 (5) 多木 有一 (4)
 高山 昭則 (3)
 高砂青松 澤田 孝彦 (4)
 三 木 坂井 幸嗣 (4) 堀田 康郎 (3)
 小野加東 富田 悠介 (7) 松井 英樹 (5)
 永井 岩夫 (4) 北野 達郎 (3)
 西 脇 藤本 武彦 (8) 永谷 敏 (2)
 矢納 利夫 (2)
 洲 本 秦 紳一郎 (4)
 淡路三原 宮本 圭介 (5) 瀧口 洋 (3)
 津 名 川端 英雄 (4) 伊木 敏和 (2)
 姫 路 宮本 茂 (2)
 姫 路 南 柳川 芳廣 (8) 小原 直人 (6)
 和田 長平 (6) 梅本 伸昌 (4)
 姫 路 東 濱田 長伸 (9) 堀江 徹成 (2)
 和田 正 (2)
 神 崎 中塚 昌利 (3)
 赤 穂 井本 学明 (2)
 相 生 半田 齊 (4) 阿賀 慶彦 (3)
 栗尾 重徳 (2) 湊 邦弘 (2)
 大川 幸矩 (2) 大西 恒祐 (2)
 龍 野 森崎 嘉章 (4) 永富 靖 (2)
 上郡佐用 井口 洋子 (4) (5)

米山功労者メジャードナー (第10回以上)

伊丹有明 北里 桂一 (12)
 篠 山 小南 稔彦 (18) (19)
 宝塚武庫川 大室 備 (28~31)
 神戸六甲 山本 秀憲 (15) 久保田梅継 (11)
 坂部 典生 (11)
 神戸須磨 橋本 一豊 (18)
 神戸西神 丸尾 研一 (60) 河合 敏三 (14)
 鈴木 一史 (12) 吉川 孝郎 (12)
 三 木 宮永 昌明 (14)
 小野加東 増村 道雄 (13)
 西 脇 井村 正身 (16)
 洲 本 中村 尚義 (13)
 姫 路 南 高島 暢 (11)

高砂青松 澤田 孝彦 (4)
 三 木 坂井 幸嗣 (4) 堀田 康郎 (3)
 小野加東 富田 悠介 (7) 松井 英樹 (5)
 永井 岩夫 (4) 北野 達郎 (3)
 西 脇 藤本 武彦 (8) 永谷 敏 (2)
 矢納 利夫 (2)
 洲 本 秦 紳一郎 (4)
 淡路三原 宮本 圭介 (5) 瀧口 洋 (3)
 津 名 川端 英雄 (4) 伊木 敏和 (2)
 姫 路 宮本 茂 (2)
 姫 路 南 柳川 芳廣 (8) 小原 直人 (6)
 和田 長平 (6) 梅本 伸昌 (4)
 姫 路 東 濱田 長伸 (9) 堀江 徹成 (2)
 和田 正 (2)
 神 崎 中塚 昌利 (3)
 赤 穂 井本 学明 (2)
 相 生 半田 齊 (4) 阿賀 慶彦 (3)
 栗尾 重徳 (2) 湊 邦弘 (2)
 大川 幸矩 (2) 大西 恒祐 (2)
 龍 野 森崎 嘉章 (4) 永富 靖 (2)
 上郡佐用 井口 洋子 (4) (5)

米山功労者マルチブル (第2回~第9回)

尼 崎 近藤 清 (3)
 尼 崎 北 猿丸 禎男 (4) 武本 正照 (4)
 宮本 毅 (2)
 尼 崎 東 内藤 成敏 (4) 森本 吉昭 (2)
 尼 崎 西 伊藤 興喜 (9) 野村 英雄 (8)
 福本 誠悟 (2)
 尼 崎 南 武田 俊彦 (6) 山本 澄 (5)
 黒田 佳治 (4) 池邊 善夫 (3)
 内藤 吉子 (3) 平井 昌夫 (2)
 伊 丹 池信 秀明 (5) 中山 行夫 (2)
 川 西 北川 博崇 (6) 三宅 圭一 (2)
 芝田 一夫 (2)
 伊丹有明 池永 明義 (8) (9)
 川西猪名川 藤岡 良二 (4)
 西 宮 瀬戸 徹 (2)
 篠 山 河合 岳雄 (3)
 宝塚武庫川 西村 利秋 (2) 奥西 要 (2)
 神 戸 後藤 武 (5) 大久保裕晴 (2)
 寺本 督 (2)
 神 戸 東 佐井 奇正 (5) 川崎 元男 (2)
 三野 哲治 (2)
 神戸東灘 和田 孫博 (6) 舟元美智子 (4)
 神戸六甲 東 國隆 (9)
 神戸ベイ 老田新一郎 (3) 吉田 基毅 (3)
 渡部 健 (2)
 神戸須磨 大内 晋二 (7) 益子 和久 (5)

第1回米山功労者

尼 崎 東 磯田 雅司 中田 雄久
 尼 崎 西 住山 利恵 高野 克洋
 玉田 知規
 川 西 神田 良一
 西 宮 早瀬 利典 松田 隆
 中島 清 小淵 博之
 津久井 進
 芦 屋 酒本 藤雄
 甲 子 園 隔山 泰三
 神 戸 福井 要 木村 卓哉
 西本 誠實 高岡 浩三
 神 戸 東 神田 孝平 工藤 泰孝
 植村 浩史
 神戸東灘 池尾 浩之 横田 勝年
 神戸ベイ 須藤 仁一
 神戸西神 森本 毅司
 神戸モーニング 門脇 正英

〔2019-20年度〕 (対象期間：2019年7月1日～2020年6月30日)

明石東	三木基司	阪田真也
	瀨川勝太郎	岡田良平
	大森喜和	
明石北	濱端俊	岡田芳男
加古川	吉田実盛	
加古川中央	濱田宏晃	井上孝明
	山谷光	
高砂青松	松下和雄	
三木	岡田紹宏	
小野加東	田中隆夫	
北条	岸本正三	内藤正風
	仲田五郎	塩谷耕司
	高橋清文	田中俊宏
西脇	金田実	園田純也
津名	谷村克也	吉村秀樹
あわじ中央	小浜博紀	
姫路南	葛明憲	
姫路西	北野華織	
姫路東	前川隆嗣	原田博章
赤穂	木虎知己	
豊岡	川端強	

準米山功労者 (3万)

尼崎北	河原顕誓	富永和慶
尼崎南	近藤教敏	島谷太
	杉村英明	越智有一
西宮	難波光義	坂戸秀彰
西宮夙川	松元秀人	松浦康裕
神戸	大和陽二	一瓢豊
	野澤俊也	尾野俊二
	清水規裕	須藤昭彦
	山下浩一	
神戸東灘	井上勝正	
明石東	松田洋子	宮崎年容
加古川	平崎泰彦	高見徳男
加古川中央	兼松和功	三宅伸介
	永井敏幸	玉川英樹
加古川平成	網本徹也	藤田一郎
	榊誠	鈴木勝博
三木	神澤秀和	河原秀行
	松岡丈二	横尾加名子
小野加東	藤原篤司	大橋俊夫
	渡瀬直哉	
北条	小田岳人	
姫路東	酒居啓介	

ロータリー在籍

(対象期間：2020年1月1日～2020年12月31日)

【50年ロータリー在籍】

尼崎西	田中毅	
神戸	松岡通夫	
神戸東	木下健	小倉宗夫
	執行英毅	
明石東	柏木善平	
北条	西村道也	
姫路	小倉伸郎	
龍野	進藤栄六	

100%連続出席

【50年連続出席】

明石東	柏木善平
北条	西村道也

【45年連続出席】

尼崎東	中井洋
加古川中央	川西正廣
姫路東	濱田長信
豊岡円山川	細川満

【40年連続出席】

尼崎北	村田守
柏原	梅澤正義
姫路東	森原啓一郎

【35年連続出席】

尼崎東	喜多敬	
甲子園	井上晃一	
加古川	松崎正俊	
西脇	圓井悦二	
洲本	井口昌亮	
南淡路	高見慶彦	竹谷重弘
姫路西	野瀬操	
姫路東	梅岡一晴	
豊岡円山川	生駒和雄	

【30年連続出席】

尼崎北	金澤悦男	
尼崎南	武田俊彦	
伊丹昆陽池	石橋安雄	
芦屋川	片岡三朗	寺内設昭
神戸西神	鶴井孝文	
明石東	山根金造	
高砂	山名克典	
加古川中央	大西隆二	
北条	原平和	神田哲茂
	定行敏弘	
西脇	藤原悦男	
豊岡	榎本博光	

〔2020-21年度〕

【25年連続出席】

篠山	小山 芳弘	
神戸垂水	鷺尾 太一	
明石東	柏木 喜義	伊藤 勝皓
	瀬川勝太郎	
高砂	覚野 成広	片嶋 純雄
	信原 智彦	
加古川	枝川 潤一	米田 雅人
西脇	藤本 武彦	
姫路南	土井 達也	壺阪 嘉彦
姫路東	久内麻佐行	
神崎	橋本新一郎	小林 正一
赤穂	井本 学明	
相生	大西 賢一	
龍野	谷口 幸三	

【20年連続出席】

尼崎北	宮本 毅	
尼崎中	勝本 敏広	
伊丹有明	備藤 晋二	
西宮	犬塚 雅晴	
篠山	畑 一弥	
柏原	高橋 利明	
神戸	今津 由雄	松岡 泰生
	太田 雅勝	
神戸須磨	宇賀 浩生	
明石東	藪田 亘康	
高砂	中野 哲郎	
加古川中央	宇田川 隆	
小野加東	北野 達郎	
西脇	大西 義文	
津名	伊木 敏和	
神崎	久斗 讓二	渡邊 雅文

RI表彰

超我の奉仕賞

尼崎中 室津 義定

ロータリー財団表彰

ロータリー財団功労表彰

神戸南 石丸鐵太郎

地区表彰

ロータリー財団地区奉仕賞

西宮夙川 山本 正二
加古川中央 喜多 美雄

■ご来賓

(敬称略)

兵庫県知事	井戸 敏三	
西脇市長	片山 象三	
RI会長代理	水野 功	東京飛火野
直前RI理事 ロータリー財団管理委員会 特別アドバイザー	三木 明	姫路

■地区内参加者

●ガバナー、パストガバナー、直前ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニ

ガバナーご夫妻	高瀬 英夫・静子	西脇
パストガバナー	神木 董	加古川
パストガバナー	松岡 通夫	神戸
パストガバナー	田中 毅	尼崎西
パストガバナー	中嶋 邦明	甲子園
パストガバナー	赤木 文生	神戸東
パストガバナー	安平 和彦	姫路
パストガバナー	橋本 一豊	神戸須磨
パストガバナー	石井 良昌	尼崎西
パストガバナー	加藤 隆久	神戸
パストガバナー	宮本 一	芦屋
パストガバナー	中村 尚義	洲本
パストガバナー	柴田 整宏	西宮夙川
パストガバナー	久野 薫	神戸東
パストガバナー	石丸 鐵太郎	神戸南
パストガバナー	大室 備	宝塚武庫川
パストガバナー	滝澤 功治	神戸須磨
パストガバナー	丸尾 研一	神戸西神
パストガバナー	室津 義定	尼崎中
パストガバナー	瀧川 好庸	神戸西
パストガバナー	矢野 宗司	加古川中央
直前ガバナー	浅木 幸雄	神戸
ガバナーエレクト	吉岡 博忠	伊丹
ガバナーノミニ	阪上 栄樹	宝塚中

●ガバナー補佐

尼崎グループガバナー補佐	吉川 壽一	尼崎
阪神第1グループガバナー補佐	黒田 建一	西宮イブニング
阪神第2グループガバナー補佐	久保 信彦	西宮恵美寿
阪神第3グループガバナー補佐	山内 利樹	篠山
神戸第1グループガバナー補佐	金田 庄一郎	神戸東灘
神戸第2グループガバナー補佐	今田 学志	神戸西神
東播第1グループガバナー補佐	成田 晴義	明石
東播第2グループガバナー補佐	森 隆志	加古川
東播第3グループガバナー補佐	三宅 成和	北条
淡路グループガバナー補佐	徳梅 明彦	あわじ中央
西播第1グループガバナー補佐	波多野 芳則	神崎
西播第2グループガバナー補佐	伊藤 充弘	龍野
但馬グループガバナー補佐	小山 克志	和田山

●地区内71クラブ 会員の皆様

(グループ順・名誉会員を含む 2020.1.1~12.31)



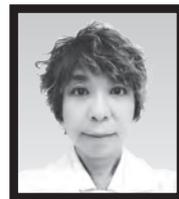
故 山村俊郎 氏(尼崎)
享年80



故 大久保久能 氏(尼崎北)
享年73



故 水野康朗 氏(尼崎西)
享年80



故 平井裕子 氏(尼崎中)
享年59



故 服部慎雄 氏(川西猪名川)
享年85



故 山口嘉和 氏(川西猪名川)



故 穴戸 元 氏(川西猪名川)
享年89



故 比屋根毅 氏(芦屋)
享年83



故 風川四郎 氏(西宮惠美寿)
享年84



故 井川利彦 氏(宝塚武庫川)
享年89



故 堀 弘二 氏(宝塚中)
享年87



故 奥井秀樹 氏(神戸)
享年60



故 美崎教正 氏(神戸六甲)
享年89



故 本川英暁 氏(神戸ベイ)
享年66



故 飯山嘉昭 氏(神戸西)
享年86



故 森田 卓 氏(神戸垂水)
享年87



故 猪飼行諦 氏(明石東)
享年62



故 永井達也 氏(明石北)
享年64



故 上木義信 氏(加古川)
享年75



故 落合英樹 氏(加古川)
享年59



故 前川秀一 氏(西脇)
享年72



故 藤田一郎 氏(三木みどり)
享年70



故 川端英雄 氏(津名)
享年68



故 瓦井敏之 氏(姫路西)
享年75

大会役員・大会特別委員会

大会役員

ガバナー	高瀬 英夫	西脇
代表幹事	齋藤太紀雄	西脇
大会実行委員長	井村 正身	西脇
大会実行副委員長	中田 善大	西脇
大会実行副委員長	藤阪 光一	西脇

大会登録委員会

委員長	矢納 利夫	西脇
副委員長	渡會 英明	西脇

大会信任状委員会

委員長	瀧川 好庸	神戸西 (浅木直前ガバナー代理として)
委員	吉川 壽一	尼崎
	黒田 建一	西宮イブニング
	久保 信彦	西宮恵美寿
	山内 利樹	篠山
	金田庄一郎	神戸東灘
	今田 学志	神戸西神

大会決議委員会

委員長	矢野 宗司	加古川中央
委員	成田 晴義	明石
	森 隆志	加古川
	三宅 成和	北条
	徳梅 明彦	あわじ中央
	波多野芳則	神崎
	伊藤 充弘	龍野
	小山 克志	和田山

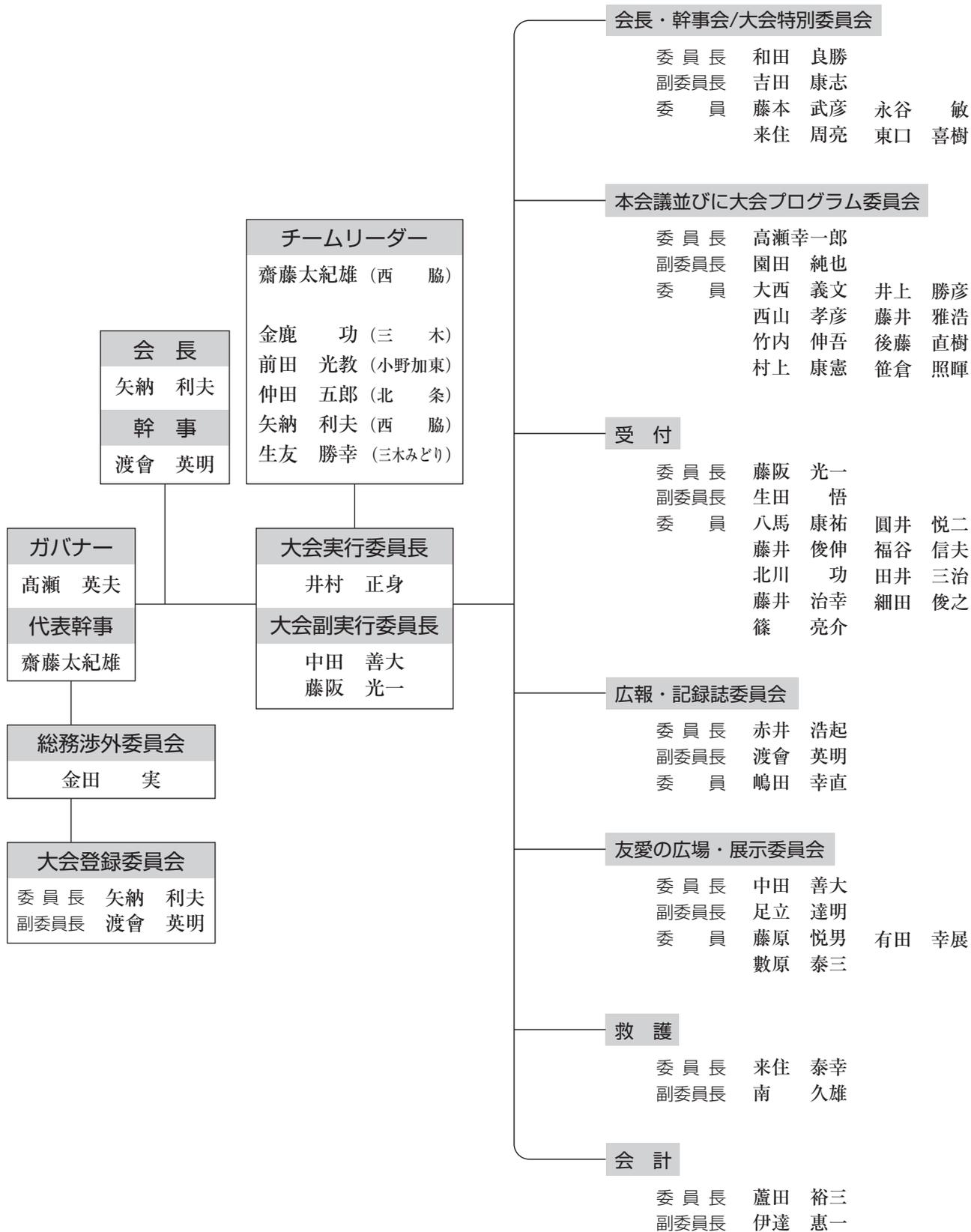
地区資金委員会

委員長	蘆田 裕三	西脇
委員	土井 正孝	神戸
	池信 秀明	伊丹

ガバナー指名委員会

委員長	丸尾 研一	神戸西神
委員	室津 義定	尼崎中
	瀧川 好庸	神戸西
	矢野 宗司	加古川中央
	浅木 幸雄	神戸

大会実行委員会組織





〔編集後記〕

地区大会記録誌発行にあたり、関係者の皆様、ご協力ご助力いただきました皆様に厚く御礼申し上げます。

本年度、地区大会が会員家族懇親会、ロータリーファミリーの集いなど多くのプログラムを中止し、縮小開催となりましたこと、多くの皆様に登録いただいていたにも拘らず年初の緊急事態宣言発令に伴い、急遽ZOOMオンラインミーティング（大会特別委員会、会長・幹事会）とYouTubeでのライブ配信（本会議）に切り替えさせていただきましたこと、心よりお詫び申し上げます。

COVID-19禍という大きな難題に、井村大会実行委員長を中心に西脇ロータリークラブ会員一丸となり、準備・開催させていただきました。今までにない形での地区大会を無事に開催できましたこと、一人の感染者も出さなかったことに安堵しております。また感謝の気持ちでいっぱいです。

大会開催にあたり、何かと不手際、至らぬ点多々あったかと存じますが、ロータリーの友情に免じ、ご容赦いただければ幸いです。

最後になりましたが、社会環境が目まぐるしく変化する中、当地区の大会が次年度以降、益々発展し盛大に開催されますことをご祈念申し上げます。

ありがとうございました。

広報・記録誌委員会 委員長 赤井 浩起（西脇）

Rotary
District 2680



国際ロータリー第2680地区 2020-21年度
地区大会記録誌

発行 2021年5月31日
発行者 国際ロータリー第2680地区 大会実行委員会
(西脇ロータリークラブ)
編集 広報・記録誌委員会
印刷 菱三印刷株式会社



震災の記憶を今も刻みつけている神戸の夜は、今年も花火の光で輝いた。神戸市中央区（神戸新聞朝刊）

コロナ終息 夜空に願う 神戸

震災の記憶を今も刻みつけている神戸の夜は、今年も花火の光で輝いた。神戸市中央区（神戸新聞朝刊）

新型コロナウイルスの感染拡大が、あいつがとどろき、神戸・メリケンパーク（神戸市中央区）でアワビ、華やかな花火を上げた。人々が足を止めて見入った。...

（神戸新聞朝刊）



(2021年3月8日(月)神戸新聞朝刊掲載記事)



【ホストクラブ】
西脇ロータリークラブ

【コ・ホストクラブ】
三木ロータリークラブ
小野加東ロータリークラブ
北条ロータリークラブ
三木みどりロータリークラブ

国際ロータリー第2680地区
2020-21年度 地区大会事務局

〒650-0046 神戸市中央区港島中町6-10-1
神戸ポートピアホテル本館7階722号室
TEL 078-304-2680 FAX 078-304-2681

✉ rid2680@abelia.ocn.ne.jp

🌐 <https://dist.ri2680.org/>